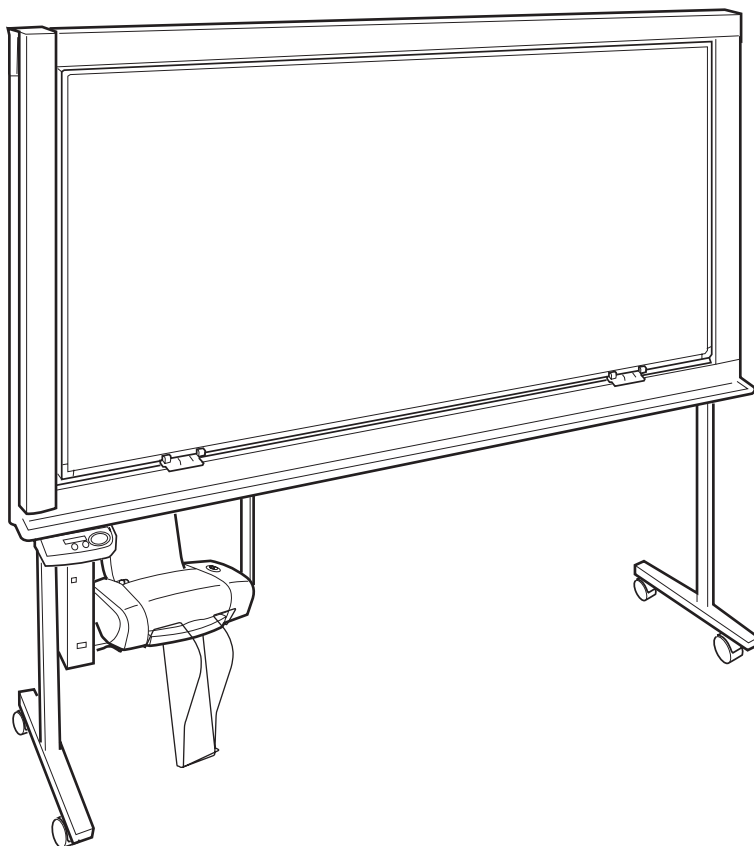


取扱説明書

書撮JFC

1300Ⅱ型／1800Ⅱ型、1300CⅡ型／1800CⅡ型(カラー)
脚付きタイプ、壁掛けタイプ



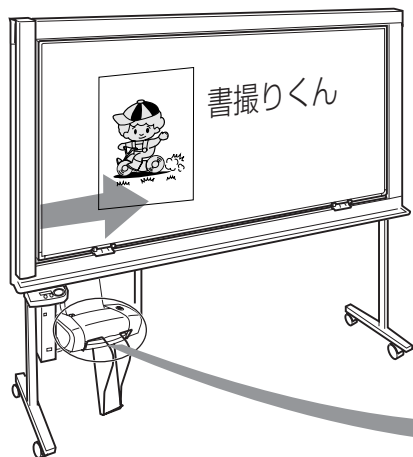
ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。また、いつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。

こんなことができます

■ 書撮りくんからコピーしたいとき

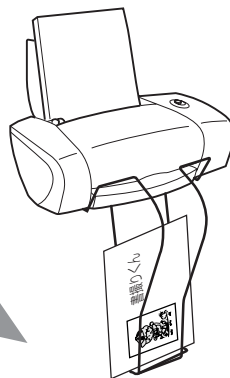
- 書撮りくんに書いた文字や貼り付けたイメージを手軽にコピーできます。
カラータイプ*は、カラーでの読み取り/印刷が可能です。(P.14ページ)

イメージを読み取る



印刷する

- ・ 書撮りくん下部のプリンターで印刷します。

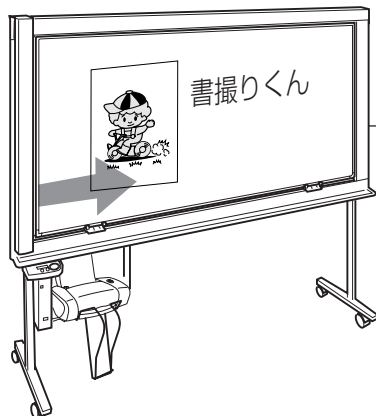


*本文中では、FC1300CII/1800CIIをカラータイプ、FC1300II/1800IIをモノクロタイプとして説明しています。

■ パソコンにイメージを取り込みたいとき

- 書撮りくんに書いた文字や貼り付けたイメージを手軽にパソコンで取り込み・編集できます。
カラータイプは、カラーでの取り込みが可能です。(P.36ページ)

イメージを読み取る



USB接続



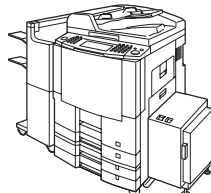
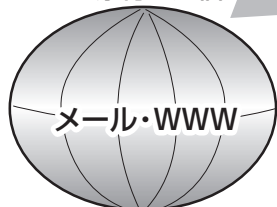
イメージを取り込む (P.27ページ)

- ・ 添付CD-ROM内のソフトウェアをインストールすることで可能となります。
- ・ Windows専用です。
対応OSは、Windows® 98/Me/2000/XPです。

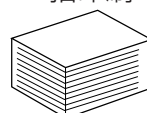
イメージ編集

- ・ 編集
- ・ 他のアプリケーションソフトウェアとの融合

イメージデータを
メール添付で送信



複合機で
一括印刷



● Microsoft®、Windows®は、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

もくじ

ご使用の前に

こんなことができます	2
付属品	4
安全上のご注意	5
取扱上のごお願い	10
各部のなまえと働き	12

コピーのとりかた

コピーのとりかた	14
■ 基本操作	14
用紙補給のしかた	16
■ フルサイズコピー（用紙幅いっぱいコピー）（1800サイズのみ）	18
■ ホワイトボードを回転させたいとき	19

消耗品の補給／交換のしかた

プリントカートリッジ交換のしかた	21
■ アライメント補正（カラータイプのみ）	24
移動するときは	26

スキャナー機能の使いかた

スキャナー機能の使いかた	27
■ 装置の準備	27
■ USB ドライバーのインストール	28
■ ソフトウェアのインストール	33
■ ソフトウェアのアンインストール	35
■ 取り込みのしかた (1)	36
■ 取り込みのしかた (2)	38
■ メール送信のしかた	40
■ 装置の設定	42

こんなときには

こんなときには	44
■ エラー表示一覧	47
■ スキャナーの清掃	48
■ 白基準シールの清掃	49
■ ノズル清掃	50
■ ノズル面／接触面の清掃	51

その他

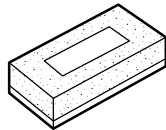
電池交換と時刻設定のしかた	52
仕様	54
消耗品	56
アフターサービスについて	57

付属品

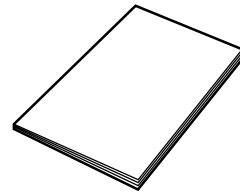
■ ご使用の前に、付属品の数量を確認してください。



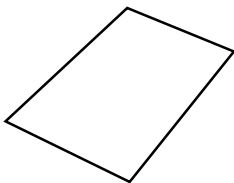
マグネット……4個



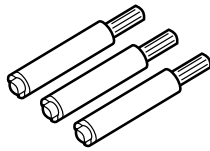
イレーザー
(黒板消し)……1個



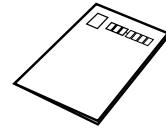
取扱説明書(本書)……1部



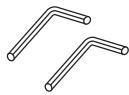
操作早見表……1部



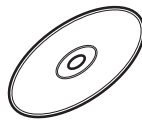
マーカーペン(黒、赤、青)……各1本



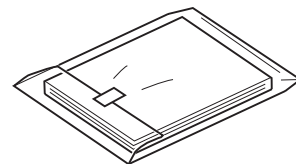
設置連絡書(はがき)……1部



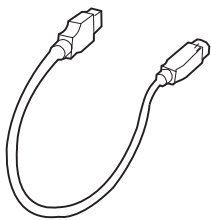
レンチ……2本*



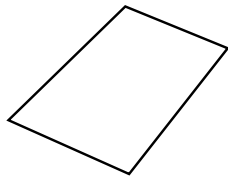
CD-ROM……1枚
・USBドライバ、ソフトウェア
・ソフトウェア取扱説明書



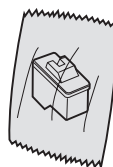
テスト用紙……1パック



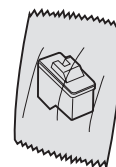
USBケーブル……1本
(約2m)



エンドユーザー契約書……1部



黒:
モノクロ/
カラータイプ共用



カラー:
カラータイプ専用

プリントカートリッジ(設置調整用)

- モノクロタイプ……1個(黒)
- カラータイプ……2個(黒/カラー)

●添付のプリントカートリッジは、設置時調整と設置後のテストプリント用としてご使用いただくためのものです。お早めに標準消耗品の「書撮りくんFC用インクカートリッジ」を購入してください。

- ・テスト用:
黒(10N0217)約450枚分、カラー(10N0027)
- ・標準用:
黒(10N0016)約900枚分、カラー(10N0026)
(カラーは、カラータイプのみ)



お知らせ

* レンチは、設置後の保守サービス時にウチダテクノが使用します。大切に保管してください。




安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

●本体の取り扱いについて



■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

- ぬれた手を良くふいて電源プラグ(金属でない部分)を持ってください。

■電源コードを加工しない



火災や感電のおそれがあります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

(傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたりしない。)



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、ウチダテクノへご相談ください。

■電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■機内に水や金属物(クリップやステープル針など)が入ったときは、すぐに電源プラグを抜く



機内の配線がショートして、火災をおこすおそれがあります。

- 電源プラグを抜いて、ウチダテクノへご連絡ください。

■本機(オプションを含む)を分解・改造しない



高電圧部分にさわると感電するおそれがあります。

分解禁止

- この取扱説明書に記載されていないことは行わないでください。

■発煙・異臭などの異常状態をそのまま放置しない



火災や感電のおそれがあります。

- 電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、ウチダテクノへご連絡ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

安全上のご注意

 **注意**

■床、土台が不安定な場所や振動の激しい場所へは設置しない



本機が倒れて、けがをするおそれがあります。

■本機のキャスターは固定する
(後側左右2箇所)



動いて、けがをするおそれがあります。

■油煙や湯気や水のかかる場所、ほこりの多い場所には置かない



調理台や加湿器などのそばに置くと、火災、感電の原因となることがあります。

■本機に物を掛けたり、ぶらさがったり、もたれたりしない



動いたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

■ホワイトボードはゆっくりと注意して回転させる



指をはさんだり、人にぶつかってけがをするおそれがあります。

■電源プラグを抜くときは電源コードを引っばらない



コードが傷つき、火災、感電のおそれがあります。

●特にお子様にご注意ください。

●電源プラグを抜くときは、必ずプラグ(金属でない部分)を持ってください。

■ホワイトボードは必ずボードストッパーで固定する



ボードが回転し、けがをするおそれがあります。

■動作中はスキャナーに触れない



接触禁止

スキャナーに指をはさまれ、けがをするおそれがあります。

■ボードを回転するときには、ボードと本体フレーム(両側)の間に指を挟まないよう注意する



指に注意

指をけがするおそれがあります。

安全上のご注意

注意

■ 本機を持ち上げたり傾けたりしない



転倒などにより、けがをするおそれがあります。

■ 動作中にスキャナーの光源ランプを直視しない



ランプの光により、目を傷めるおそれがあります。

■ 移動するときは、スキャナーを片手で押さえる



スキャナーが動き、けがをするおそれがあります。

■ 異音がするなど、異常な動作をしたときは、必ず電源プラグを抜く



火災や感電をおこすおそれがあります。

電源プラグを抜く

■ プリントカートリッジは火中に投げ入れない



爆発したり、燃えて火災・やけどをするおそれがあります。

■ プリントカートリッジは幼児の手の届く場所に置かない



カートリッジ内のインクを飲むと腹痛などをおこすおそれがあります。

- 万一、カートリッジ内のインクを飲んでしまったときは直ちに医師に相談してください。

■ 本機を移動するときは、必ず二人で行う



転倒して、けがをするおそれがあります。

■ 湿気の多い場所では、アース線を取り付けて使用する



アース線接続

万一、漏電した場合に、火災、感電のおそれがあります。

■ ボードを固定するときは、ボードとストッパー（両側）の間に指を挟まないよう注意する



指に注意

指をけがするおそれがあります。

●電池の取り扱いについて

 警告

■充電・ショート・分解・変形・加熱・火に入れるなどしない



液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

■電池は幼児の手の届かないところに保管する



●万一、飲みこんだ場合は直ちに医師に相談してください。

■電池を保管、廃棄するときは、テープなどで端子部を絶縁する



他の金属や電池と混ざると液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

■電池の⊕極と⊖極は正しく接続する



液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

■電池に直接ハンダ付けをしない



液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

■液が目に入ったら、すぐに洗い流す



目を傷めるおそれがあります。

●こすらずにきれいな水で洗った後、すぐに医師の治療を受けてください。

 注意

■直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管する



液漏れ・発熱・破裂の原因になります。

取扱上のお願い

設置上

■次の様な場所への設置は避けてください。

- 高・低温、低・多湿な場所
(動作適用温度・湿度：10～30℃、30～80%RH)
- 温度変化の激しい場所
- 冷・暖房機の近く(直接風にあたる所)
- 加湿機の近く
- テレビ、ラジオなど電子機器の近く
- 直射日光のあたる場所
- ほこり、アンモニアガスが発生する場所
- シンナー、ガソリンなどの近く
- 換気の悪い場所
- 床、土台が不安定な場所、震動の激しい場所

■会議室等への移動後に設置されるときは、電源コードを足に引っかけたり電源プラグを足で踏みつけないように注意してください。

操作時

■動作中に電源を切ったり、プリンターカバーを開けたり、用紙を引き抜いたりしないでください。
(紙づまりや印字不良の原因になります。)

■レール上側(天井側)に手を入れないでください。
(動作不良の原因になります。)

移設時

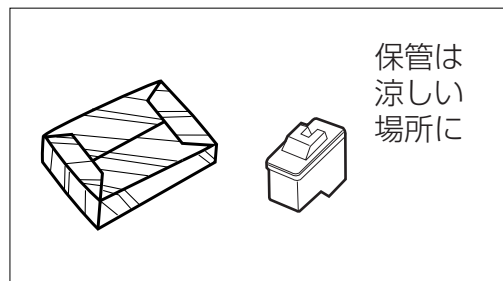
■転居の際は、サービス引継が必要です。
(事前にウチダテクノへご相談ください。)

ボードに関して

■ボード表面が汚れてきた場合は、よく絞った布で水拭きしてください。
界面活性剤入りクリーナーを使用すると、文字・線が消えにくくなる場合があります。

用紙・プリントカートリッジに関して

- 用紙、プリントカートリッジなどは湿気の少ない涼しい場所に保管してください。
- 用紙は64～90g/m²の上質紙・再生紙をお使いになれますが、できるだけ当社の推薦紙をご使用ください。
 - プリントカートリッジは当社指定品をご使用ください。
 - プリントカートリッジは、使用するときには開封してください。パッケージを開封したままにすると、印字不良の原因となります。



取扱上のお願

マーカーに関して

■ホワイトボード用のマーカーについて

添付品／推奨品のマーカーペン以外の筆記用具を使用しないでください。

- 書いた文字や線のイメージと読み取り／コピーされたイメージが異なることがあります。
(特にカラータイプ： FC1300C II / 1800C II)
- 書いた文字や線が消えなくなることがあります。

その他

■電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

■法律で禁じられていること

次のようなコピーは所有するだけでも法律により罰せられますから充分ご注意ください。

- 法律でコピーを禁止されているもの
 - ① 国内外で流通する紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券
 - ② 未使用の郵便切手、官製はがき
 - ③ 政府発行の印紙、酒税法や物品法で規定されている証紙類
- 注意を要するもの
 - ① 株券、手形、小切手など民間発行の有価証券、定期券、回数券などは、事業会社が業務上必要最低部数をコピーする以外は政府指導によって注意が呼びかけられています。
 - ② 政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、許可書、身分証明書や通行券、食券などの切符類のコピーも避けてください。
- 著作権の対象となっている書籍、絵画、版画、地図、図面、写真などの著作物は個人的または家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。

■電源について

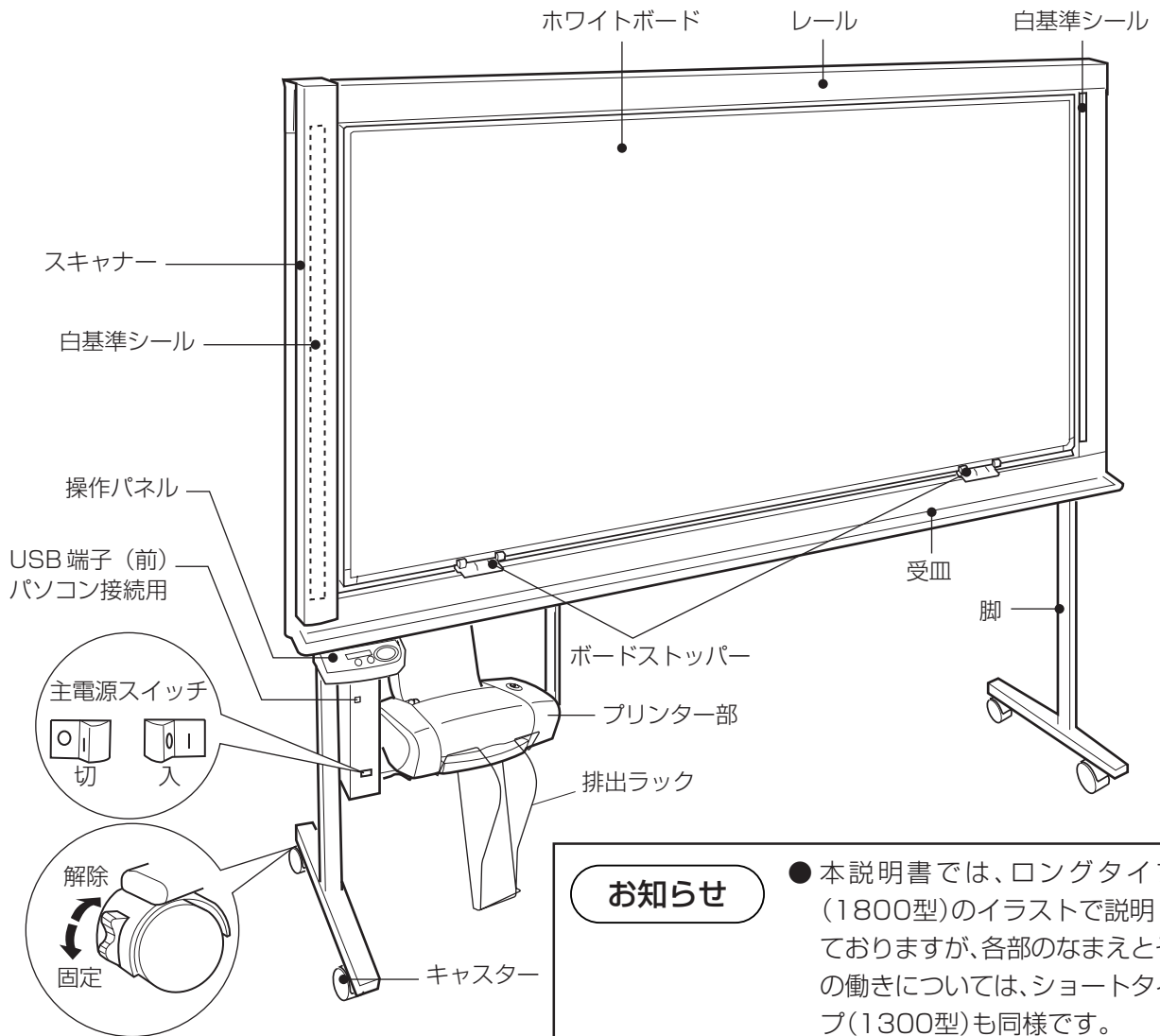
本機をご使用にならないときは、不測の事態による火災を防ぐため必ず電源プラグを抜いてください。

■電源高調波についてのお知らせ

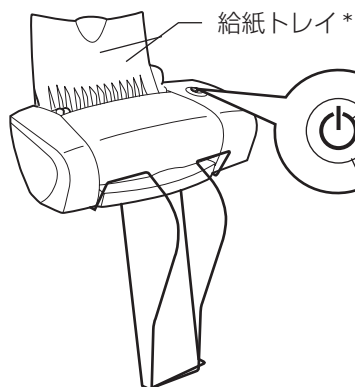
本機器は社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会が定めた情報機器およびその周辺機器の高調波対策ガイドライン（家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに準拠）に適合しています。

各部のなまえと働き

■ 正面



■ プリンター部



「電源」ランプ

- ・ 黒板本体の主電源スイッチを入ると、電源ランプが点灯します。
- ・ 黒板本体を使用しないときは、プリンター部が省エネモードに入りランプが消灯します。
- ・ 黒板本体の「スタート/ストップ」ボタンを押すと、プリンター部の電源が入りランプが点灯します。

「電源」ボタン

- ・ 黒板本体の主電源スイッチを入ると、プリンター部の電源も入ります。用紙補給や用紙づまり処置後、プリンターのエラー解除時に押します。

* ホコリやごみによる給紙不良を防止するため、ご使用にならないときは、給紙トレイを閉じておくことをお勧めします。

各部のなまえ

■ 操作パネル

本操作パネルは、カラータイプ用です。モノクロタイプでは「モード」ボタン／表示ランプがありません。以降の説明もこのカラータイプ用操作パネルで記載しています。



アラーム表示

・動作エラーのとき点灯します。

表示部

・コピー枚数、エラー表示 (47 ページ)、時刻 (時刻設定方法は、52 ページ) を表示します。

「スタート/ストップ」ボタン

・コピーを開始または停止するとき

「モード」ボタン

・コピーモードを選択するとき (カラータイプのみ)
白黒→マーカーカラー→フルカラー→白黒…の順番に切り替わります。

「こく」ボタン

・薄い文字をコピーするとき (カラータイプは、白黒コピー時のみ有効です。)
・時刻設定時に設定値をマイナスしたいとき

「枚数」ボタン

・コピー枚数を設定するとき
・時刻設定時に設定値をプラスしたいとき

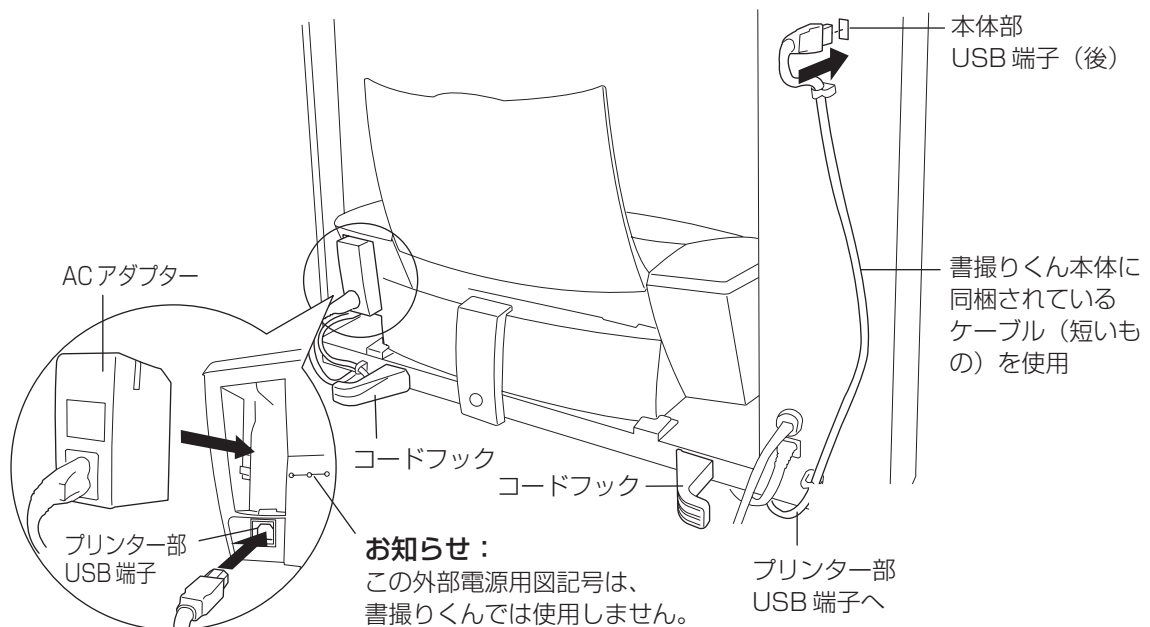
「モード」表示ランプ

・コピーモード選択に合わせ各ランプが点灯します。 (カラータイプのみ)

「こく」ランプ

・「こく」ボタンを押すと点灯し、再度押すと消灯します。
・「モード」でフルカラー／マーカーカラーを選択したときは、消灯します。 (カラータイプのみ)

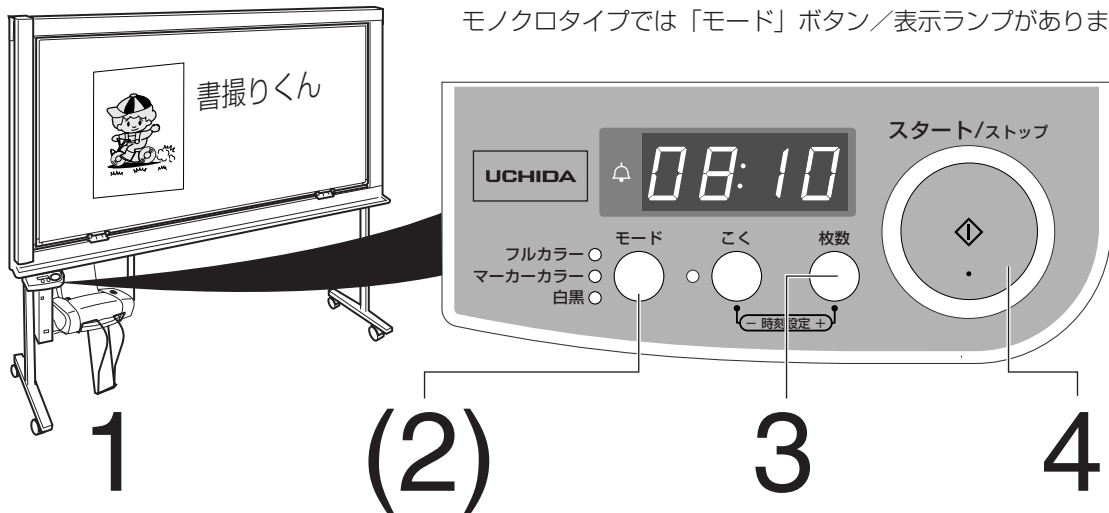
■ 背面



お知らせ：
この外部電源用図記号は、書撮りくんでは使用しません。

■ コピー基本操作

・本操作パネルは、カラータイプ用です。
モノクロタイプでは「モード」ボタン／表示ランプがありません。



1
ホワイトボード
に書く、チャー
トなどを貼る
・書いたものを消
すときは、添付
のイレーザー
(黒板消し)を
使用してくださ
い。
・イレーザーの表面が汚れてきた場合
は、1枚剥いてご使用ください。
剥げなくなったときは、新品をお買
い求めください。(☞56ページ)

(2)
(カラータイプのみ)
コピーモードを設定する
・フルカラー、マーカ
カラー、白黒より選択
する。(☞17ページ)
・電源投入時は「白黒」
です。

3
①コピー枚数を設定する
・最大：9枚
②プリンターに用紙を補給
する(☞16ページ)
または用紙残り枚数を
確認する。*1
・ボタンを押すごとに
コピー枚数が変わる。
1→2→3→4→5
→6→7→8→9→
-*2→c*2→P*2
→1に戻る。
初期値は「1」です。
「-」と「P」は
カラータイプのみです。

4
「スタート/ストップ」
ボタンを押す
・時刻設定をしておく
と、年月日と時刻が
コピーの右上側に
自動印字される。
印字しないときは、
年の設定を「--00」
にする。
(時刻設定方法は
☞52ページ)

お願い

*1 プリンターの用紙枚数がコピー枚数より少ないときは、コピー開始前に必ず用紙を追加してください。(☞16ページ)
コピー中に用紙がなくなると、操作パネルにエラー表示(P001)されます。用紙をセットして、エラー解除のためにプリンターの電源(⏻)を入れ直してください。
残りのコピー枚数はクリアされますので、必要な枚数を設定して再度読取り・印刷(「スタート/ストップ」を押す)をしてください。

お知らせ

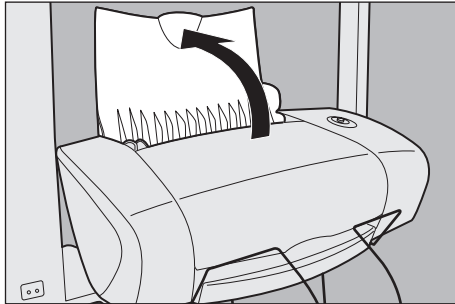
*2 「c」: プリントカートリッジのノズル清掃を実施したいとき。(☞50ページ)
「P」: カラータイプでカートリッジ交換したとき。(アライメント補正)(☞24ページ)
「-」: コピー枚数設定をキャンセルし、待機時表示(時計)に戻りたいとき。
本表示時に「スタート/ストップ」ボタンを押します。
モノクロタイプでコピー枚数を設定変更するときは、再度「枚数」ボタンで枚数を設定し直します。

● しばらくプリンターをご使用にならなかった場合は、コピー画像がかすれることがあります。プリントカートリッジのノズル清掃を行ってください。(☞50ページ)

コピーのとりかた

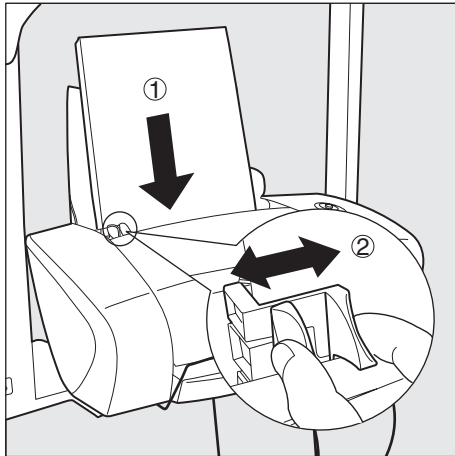
■用紙補給のしかた

1



給紙トレイが閉じているときは、止まるまで開く。


2



①用紙をそろえ、印刷面を上にして給紙口の右端にそろえ、軽く突き当たるまで挿入しセットする。

●軽く突き当たる位置を越えて用紙を押し込まないでください。

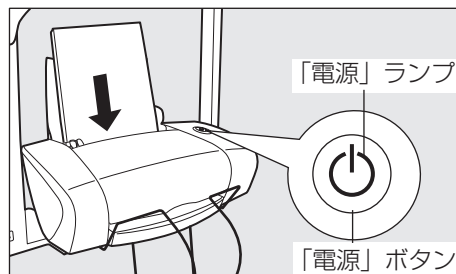
②用紙ガイドを用紙の幅に合わせる。

●セットできる用紙は、A4サイズのみです。用紙の方向は、タテ送り（）です。当社推薦紙で約50枚までセットできます。

●用紙の劣化を避けるため、必要枚数のセットをおすすめします。

ただし、2枚以上をセットしてください。また、用紙の残量が1枚になっているときは、残っている用紙を一度取り出した後に、新しい用紙と合わせて補給してください。

お願い



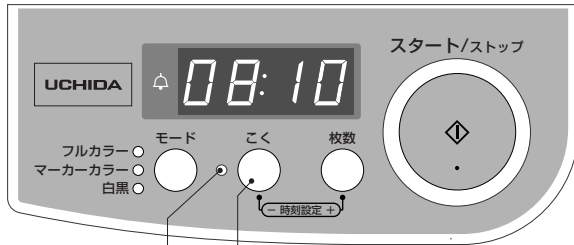
用紙なしのエラー表示 (P001) の場合

プリンターの電源 (⏻) を入れ直してください。電源ランプが点灯して、エラー表示 (P001) が解除されます。

- 端が折れている・カールしている・しわがよっている・破れているなど、状態の悪い用紙は使用しないでください。
- 用紙は上質紙・再生紙をお使いになれますが、できるだけ当社の推薦紙をご使用ください。感熱紙やインクリボン用の用紙は、コピー画質劣化の原因となりますので使用しないでください。
- 用紙ガイドを用紙の幅にしっかり合わせてください。正しくセットしないと、用紙が極端に斜めに給紙されたり、用紙づまりになることがあります。

■ コピー濃度調整のしかた

カラータイプは、「モード」ボタンで「白黒」コピー選択時のみ調整が可能です。



「こく」ランプ 「こく」ボタン

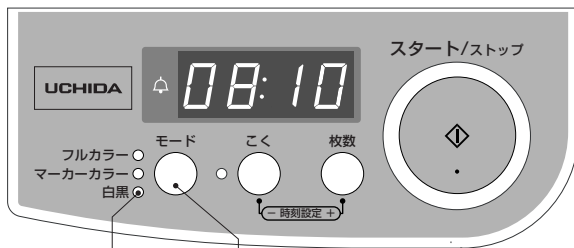
うすい濃度の文字やチャート(原稿/印刷物)をコピーするときに、「こく」(ランプ点灯)を選択します。

「こく」ボタンを押すごとに、モードが交互に切り替わります。

普通のモード(「こく」ランプ点灯) ←→ こくモード(「こく」ランプ点灯)

- コピーした後は普通のモード(「こく」ランプ消灯)に戻ります。
- 電源投入時は、「ふつう」のモード(「こく」ランプ消灯)です。

■ コピーモードを選択する。(カラータイプのみ)



「モード」表示ランプ
 ・コピーモード選択に合わせ各ランプが点灯します。

「モード」ボタン
 ・コピーモードを選択するとき白黒→マーカークラー→フルカラー→白黒…の順番に切り替わります。

フルカラー：貼り付けたポスターや絵などをカラーで
 *1 読み取りたいとき。

マーカークラー：添付品/推奨品のマーカークラーペンで書かれ
 *1,*2 た内容をはっきりと読み取りたいとき。

白黒：モノクロで読み取りたいとき。
 ・電源投入時、待機時は、「白黒」モードです。

*1 細線(1mm以下)をフルカラーまたは、マーカークラーモードでコピーすると、色ずれをすることがあります。

*2 「マーカークラー」モードで、ポスターや絵などをコピーすると異なったイメージでコピーされることがあります。

また、マーカークラーペンの状態によっては、書いたイメージと異なったコピー画質になることがありますので注意してください。

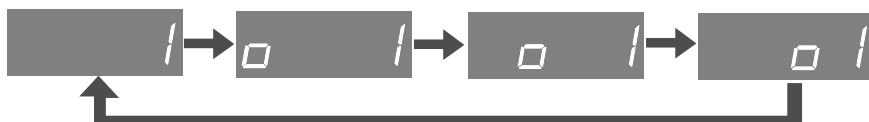
● マーカークラーペンがかすれたり、うすくなったとき。(新しいペンと交換してください。)

● 推奨品(II 56ページ)以外のマーカークラーペンを使用したとき。

お知らせ

フルカラー、マーカークラーコピー時(カラータイプのみ)：

読み取り開始する(スキャナーが移動)までの間(約3秒間)表示部に下図のように「□」部分が動く表示が3回繰り返されます。

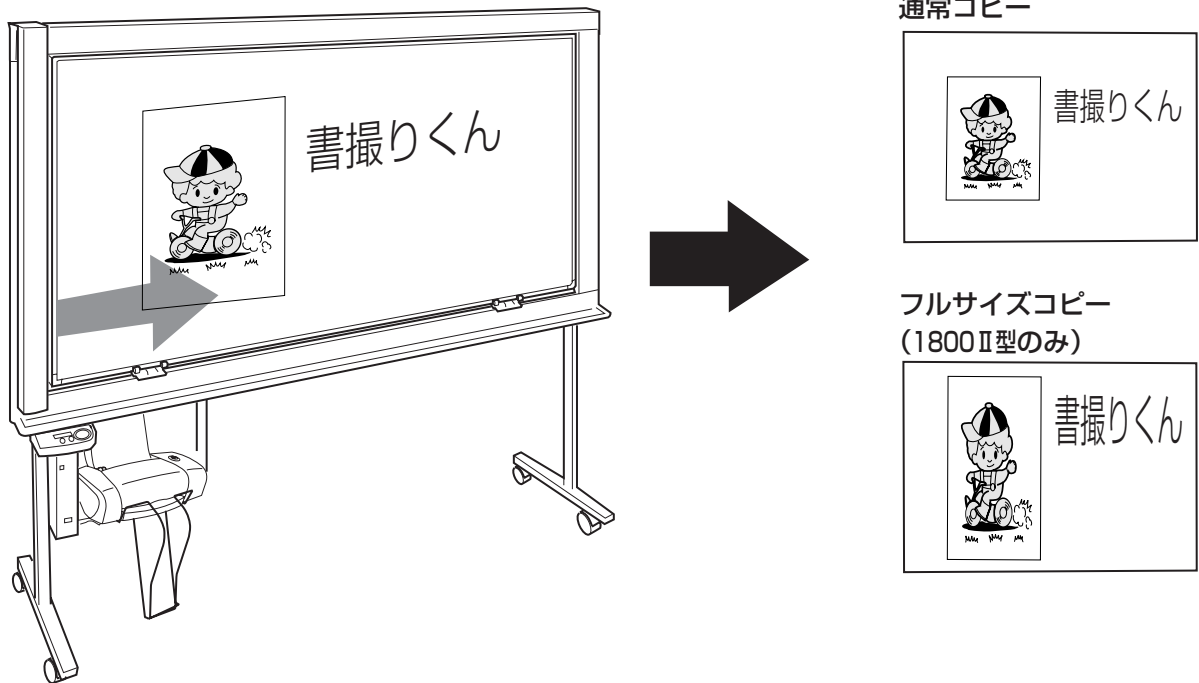


・白黒コピー時に、スキャナー停止位置が両端にない状態で「スタート/ストップ」ボタンを押した場合も同様な表示を行うことがあります。

コピーのとりかた

フルサイズコピー(用紙幅いっぱいコピー)(1800サイズのみ)

ホワイトボードの縦方向サイズに合わせ、読み取ったイメージをフルサイズコピーすることができます。下記の手順で設定してください。



1 「こく」と「スタート/ストップ」ボタンを同時に約3秒押す。

2 「枚数」または「こく」ボタンを押すごとに機能が切り替わる。
・FULL：フルサイズコピー
OFF：通常コピー

3 「FULL」選択後に「スタート/ストップ」ボタンを押す。
・「-----」表示の後、時計表示に戻る。



4 「スタート/ストップ」ボタンを押す。
・フルサイズコピーされる。

通常コピーに戻すときは：
・上記手順2で「OFF」を選択してください。



「こく」ボタン

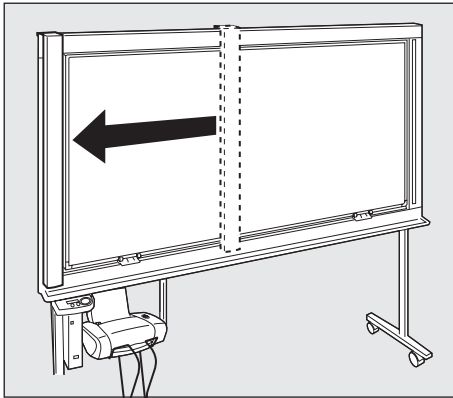
「スタート/ストップ」ボタン

ホワイトボードを回転させたいとき

■ ホワイトボードは両面がご使用になれます。

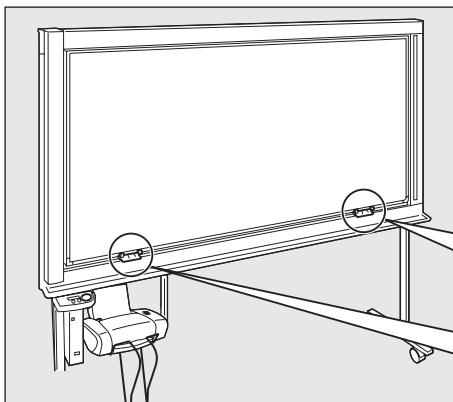
回転させるときは、周囲の人や物にぶつからないよう注意してください。

1



スキャナーを左端まで移動する。

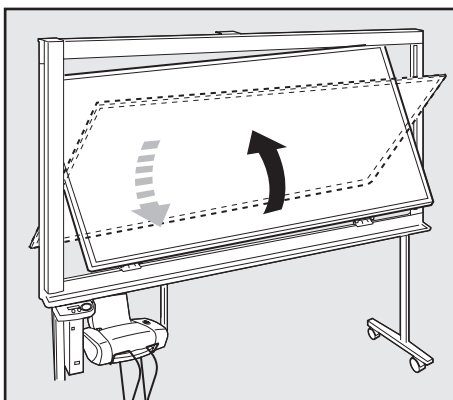
2



ボードストッパー（左右2個所）を下げる。
● ボードストッパーの矢印部分（2個所同時に）を押しとボードストッパーが下がった状態で止まります。

ボードストッパー

3

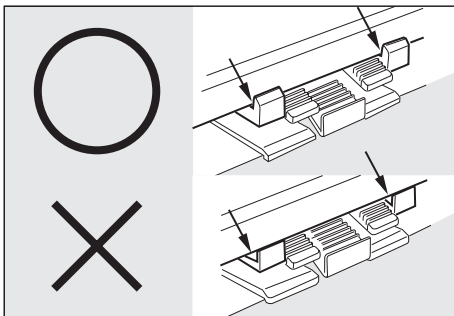
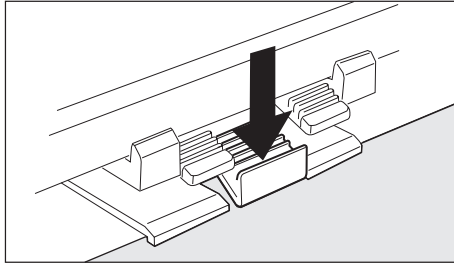


ホワイトボードをゆっくりと回転させる。

<次ページへつづく>

コピーのとりかた

4



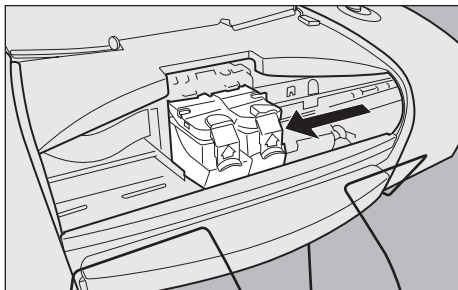
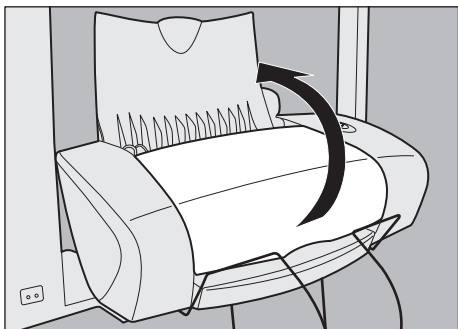
ホワイトボードを固定する。

- 垂直になるようボードを押さえてからストッパーを押します。
- ボードストッパーの中央部分を押すとボードストッパーが上がり、ボードが固定されます。
- ホワイトボードが正しくロックされていることを確認してください。


プリントカートリッジ交換のしかた

■ コピー画像が、かすれてきたら、プリントカートリッジの交換時期です。

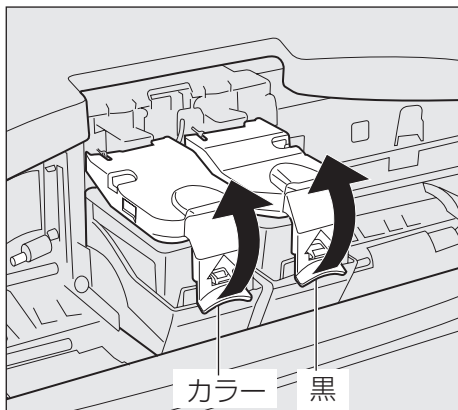
1



プリンターの電源を入れた状態（電源ランプ点灯）でフロントカバーを開ける。

- 電源を切った状態では、カートリッジホルダーが交換できる位置まで移動せず、カートリッジの交換ができません。
- 本プリンターは、しばらく使用しないと自動的に省エネモード（スリープモード）に入ります。この場合はフロントカバーを開けてもカートリッジホルダーが交換位置まで移動しません。プリンターの電源ボタン（ 12ページ）を押してください。カートリッジホルダーが交換位置に移動します。

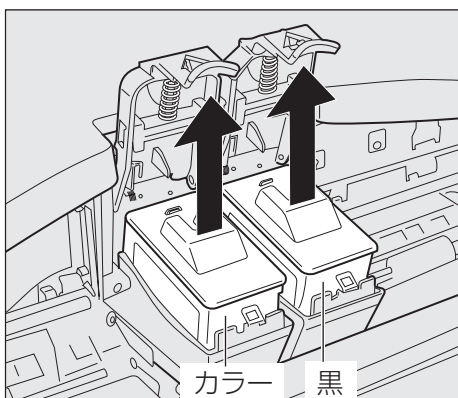
2



カートリッジホルダーのカバー（緑色）を開ける。

- 右側：プリントカートリッジ(黒)を交換するとき。
- 左側：プリントカートリッジ(カラー)を交換するとき。（カラータイプのみ）

3



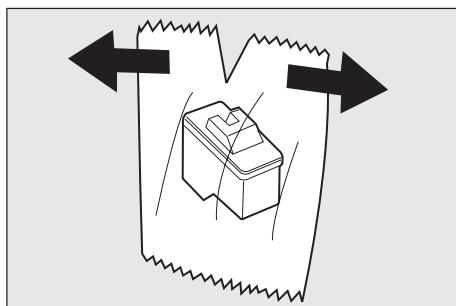
空のプリントカートリッジを取り外す。

- 右側：プリントカートリッジ(黒)を交換するとき。
- 左側：プリントカートリッジ(カラー)を交換するとき。（カラータイプのみ）

<次ページへつづく>

プリントカートリッジ交換のしかた

4

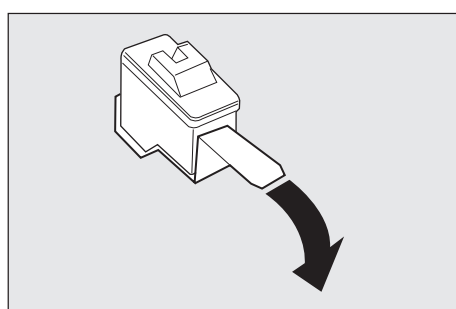


新しいプリントカートリッジを取り出す。

- プリントカートリッジは、必ず当社指定品をご使用ください。

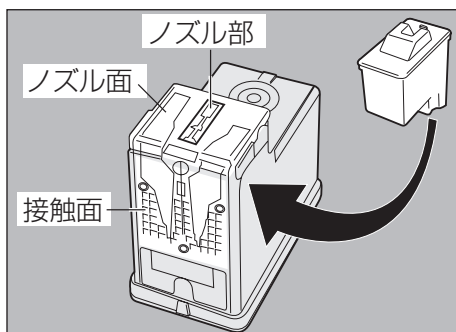
品番：10N0016(黒)
10N0026(カラー) (カラータイプ専用)

5

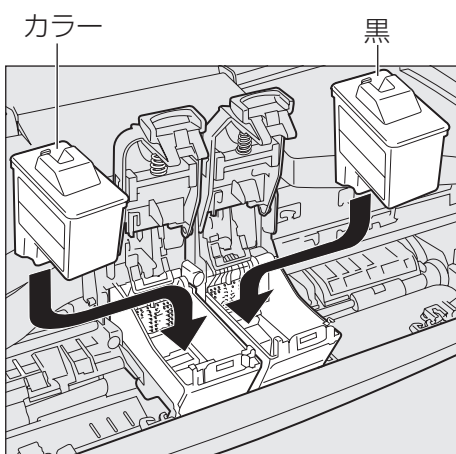


ステッカーをつまんで保護テープを外す。

- カートリッジのノズル部分の保護テープがはがれていることを確認してください。
- ノズルには手を触れないでください。インクの出が悪くなり印刷品質が劣化することがあります。
- 接触面に手を触れたり、汚したりしないでください。プリントカートリッジが正しく認識されず印刷（コピー）できない場合があります。



6



プリントカートリッジをセットする。

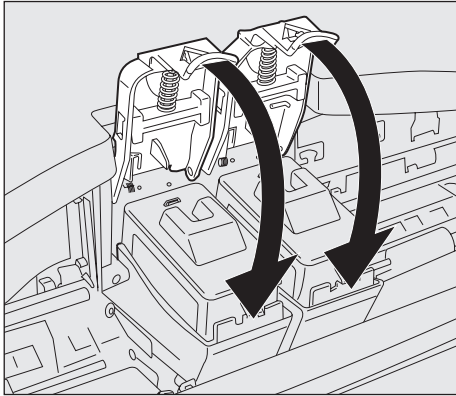
- 図の方向にして、静かに差し込みます。
- 右側：プリントカートリッジ（黒）を交換するとき。
- 左側：プリントカートリッジ（カラー）を交換するとき。（カラータイプのみ）

お願い

※ プリントカートリッジは、プリンターに取り付けるときにパッケージを開いてください。開いたまま放置すると、カートリッジのノズル部分のインクが乾いて印刷（コピー）できなくなることがあります。

プリントカートリッジ交換のしかた

7



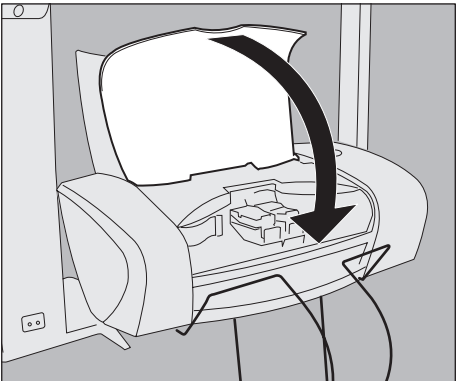
カートリッジホルダーのカバー（緑色）を閉じる。

●ロックするまできちんと閉じてください。

右側：プリントカートリッジ(黒)を交換するとき。

左側：プリントカートリッジ(カラー)を交換するとき。(カラータイプのみ)

8



プリンターのフロントカバーを閉じる。

●プリントカートリッジの位置が自動的に元の位置に戻り、コピー可能となります。

カラータイプのみ：

プリントカートリッジ交換後、必ずアライメント補正を行ってください。(24 ページ)

プリントカートリッジ交換のしかた

アライメント補正（カラータイプのみ）

■ プリントカートリッジを交換したときは、必ず下記の手順でアライメント補正を実施してください。

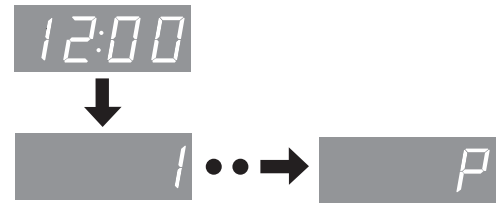
1

用紙をそろえ、印刷面を上にしてセットし、用紙ガイドを用紙の幅に合わせる。
(16 ページ)

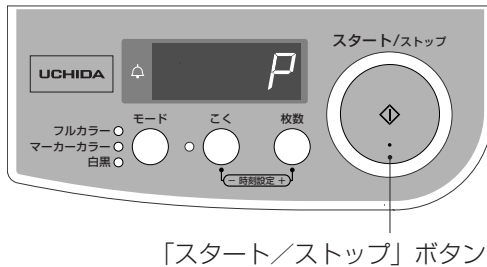
2



表示部に「P」表示がされるまで「枚数」ボタンを押す。

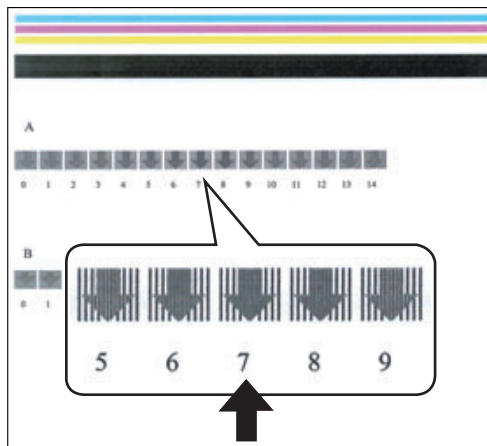


3



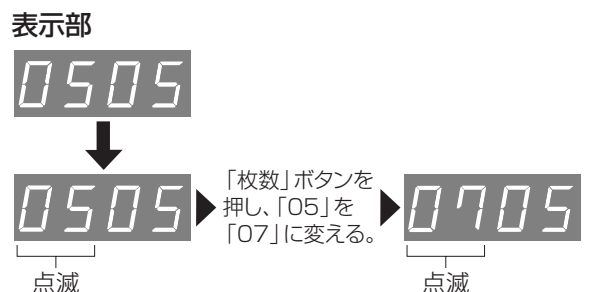
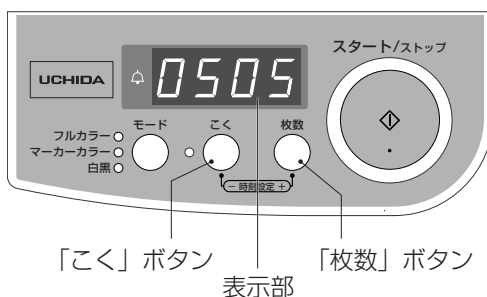
「スタート/ストップ」ボタンを押す。
補正パターンが印刷される。

4



主走査方向の調整（プリンターの横方向）
表示部の点滅している数値を見て、補正パターン上の「A」で矢印が一番きれいに見える番号（0～14）に変える。
「枚数」ボタン：番号がプラスされる
「こく」ボタン：番号がマイナスされる

例：7が一番きれいに見える場合



プリントカートリッジ交換のしかた

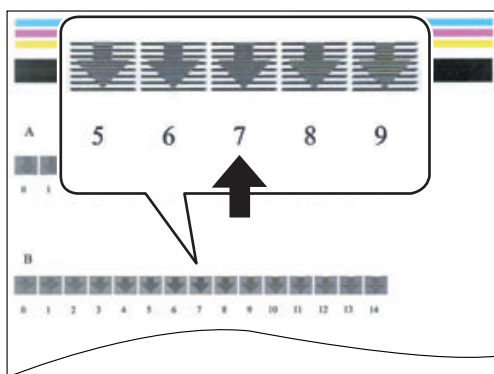
5



「スタート/ストップ」ボタン

「スタート/ストップ」ボタンを押す。

6



副走査方向の調整 (プリンターの縦方向)

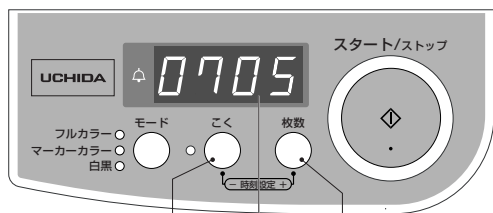
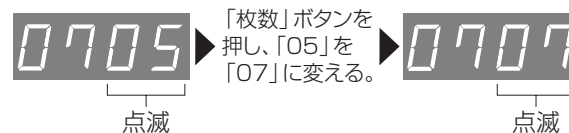
表示部の点滅している数値を補正パターン上の「B」で矢印が一番きれいに見える番号 (0 ~ 14) に変える。

「枚数」ボタン：番号がプラスされる

「こく」ボタン：番号がマイナスされる

例：7が一番きれいに見える場合

表示部



「こく」ボタン
表示部
「枚数」ボタン

7

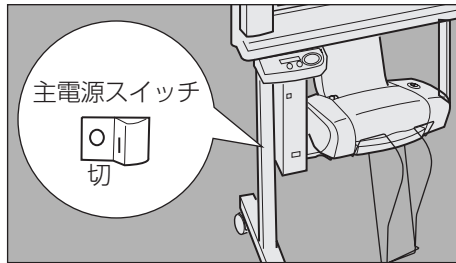


「スタート/ストップ」ボタン

「スタート/ストップ」ボタンを押す。

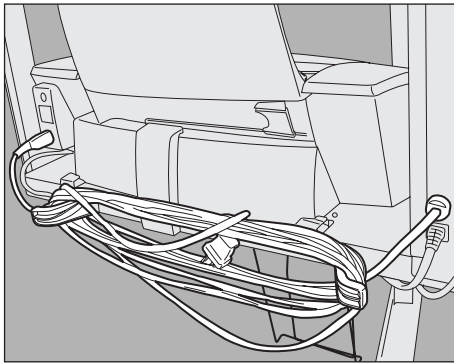
移動するときは

1



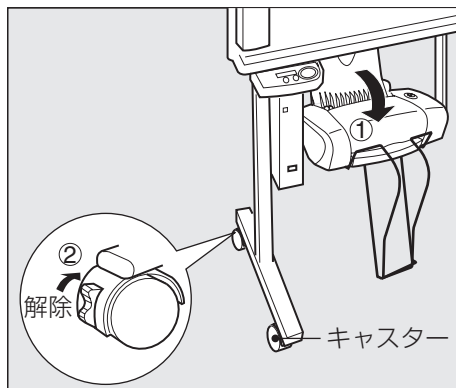
主電源スイッチが「切 (○)」の状態になっていることを確認し、電源プラグを抜く。

2



電源コードをコードフックに巻く。

3



①プリンターの給紙トレイを閉じる。

②キャスターのロックを解除する。

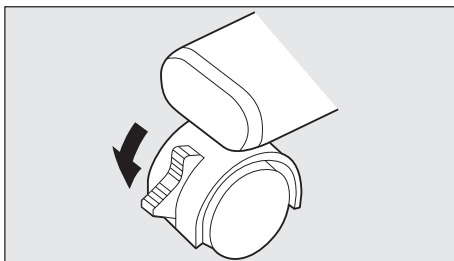
●後側左右2カ所にあります。

4

衝撃や振動を与えないよう注意して移動する。

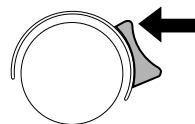
●移動時は、プリンター、スキャナーを持たないで、スキャナーを軽く押さえてください。

5

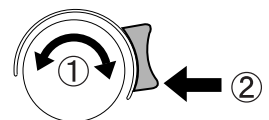


キャスターをロックする。

ロック解除状態



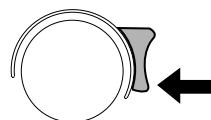
ロックが不完全な状態



①キャスターを少し回転させ、

②正しいロック状態になるまで押す。

正しいロック状態

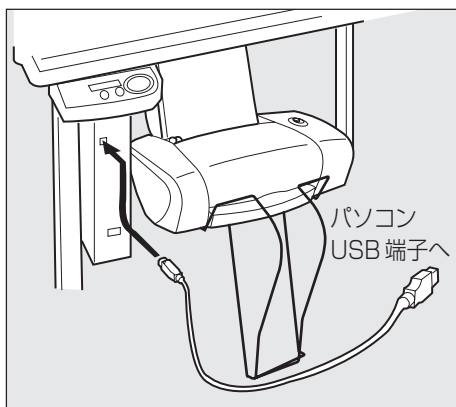


スキャナー機能の使いかた

装置の準備

- 読み取りの前に、パソコンと書撮りくん本体をUSBケーブルで接続し、USBドライバー、ソフトウェアをインストールする。

(使用するUSBケーブルは、同梱のUSBケーブル(約2m)を使用します。)



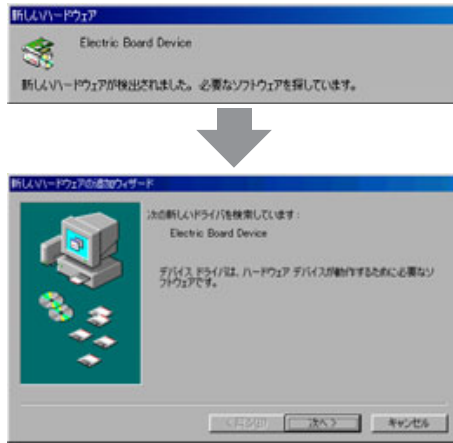
- ① パソコンと書撮りくん本体をUSBケーブルで接続する。
- ② USBドライバーをインストールする。
 - ・ Windows 98 : 28ページ
 - ・ Windows Me : 29ページ
 - ・ Windows 2000 : 30ページ
 - ・ Windows XP : 32ページ
- ③ ソフトウェアをインストールする。
(33ページ)

スキャナー機能の使いかた

USB ドライバーのインストール

■ Windows 98

1



「次へ >」をクリックする。

2



「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ >」をクリックする。

3



- ①「検索場所の指定(L)」を選択し、
- ② 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。
 - CD-ROMが自動起動され「ようこそ」の画面(133ページ)が表示されたら、画面右上の「X」をクリックし、その画面を閉じてください。
- ③ 「参照(R)」をクリックする。
- ④ CD-ROM内のUSBドライバーフォルダを指定する。
例：D: ¥Japanese¥Work¥UsbDrv
(ドライブDがCD-ROMドライブの場合)
- ⑤ 「次へ >」をクリックする。

4



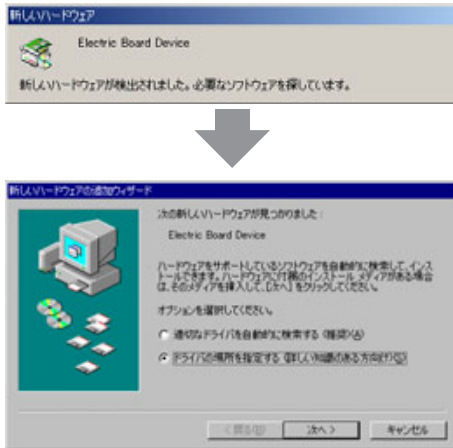
「次へ >」をクリックする。

5

「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面の「完了」をクリックする。

Windows Me

1



「ドライバの場所を指定する (詳しい知識のある方向け) (S)」を選択し、**次へ >** をクリックする。

2



- ① 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)」と「検索場所の指定 (L)」を選択し、
- ② 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。
 - CD-ROMが自動起動され [ようこそ] の画面 (33 ページ) が表示されたら、画面右上の「**X**」をクリックし、その画面を閉じてください。
- ③ **参照 (R)** をクリックする。
- ④ CD-ROM内のUSBドライバーフォルダを指定する。
 - 例：D:\¥Japanese¥Work¥UsbDrv
(ドライブDがCD-ROMドライブの場合)
- ⑤ **次へ >** をクリックする。

3



次へ > をクリックする。

4

「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面の **完了** をクリックする。

スキャナー機能の使いかた

■ Windows 2000

インストールするときは、システム設定を変更する権限のあるアカウント（例：Administrator）でログインしてください。

1



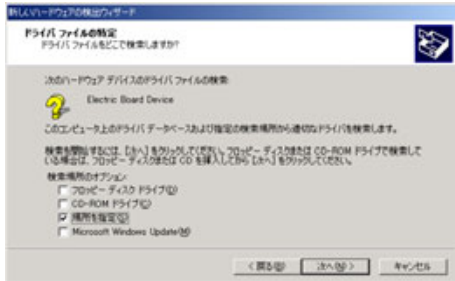
[次へ(N) >] をクリックする。

2



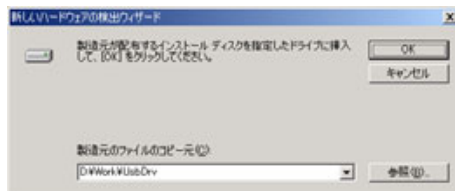
「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）(S)」を選択し、[次へ(N) >] をクリックする。

3



「場所を指定(S)」を選択し、**次へ(N) >** をクリックする。

4



① 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。
 ● CD-ROMが自動起動され「ようこそ」の画面（33ページ）が表示されたら、画面右上の「**x**」をクリックし、その画面を閉じてください。

② **参照(R)** をクリックする。
 ③ CD-ROM内のUSBドライバーフォルダを指定する。
 例：D:\¥Japanese¥Work¥UsbDrv
 （ドライブDがCD-ROMドライブの場合）

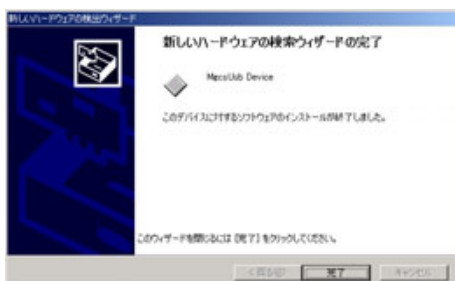
④ **OK** をクリックする。

5



次へ(N) > をクリックする。

6



完了 をクリックする。

スキャナー機能の使いかた

■ Windows XP

当社では Windows XP を使用して、スキャナー、マネージャー、MFP ユーティリティの動作検証を実施しておりますが、Windows XP におけるすべてのアプリケーションの動作を保証するものではありません。Windows XP にインストールするときは、システム設定を変更する権限のあるアカウント（例：Administrator）でログインしてください。

1



●「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されます。

①「一覧または特定の場所からインストールする（詳細）(S)」を選択する。

② **次へ(N) >** をクリックする。

2



①「次の場所を含める(O)」を選択する。

② CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする。

● CD-ROM が自動起動され [ようこそ] の画面 (133 ページ) が表示されたら、画面右上の「**X**」をクリックし、その画面を閉じてください。

③ **参照(R)** をクリックし、CD-ROM 内の USB ドライバフォルダを指定する。

例：D : ¥Japanese¥Work¥UsbDrv
(ドライブ D が CD-ROM の場合)

④ **次へ(N) >** をクリックする。

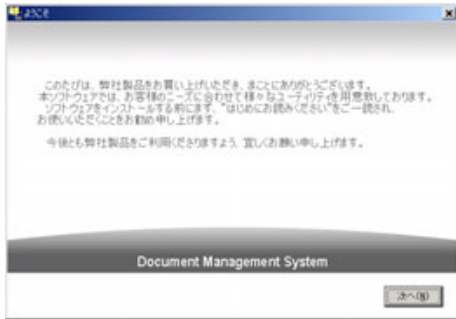
3



完了 をクリックする。

ソフトウェアのインストール

1



付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れ、左記の画面が表示されたら

次へ(N) をクリックする。

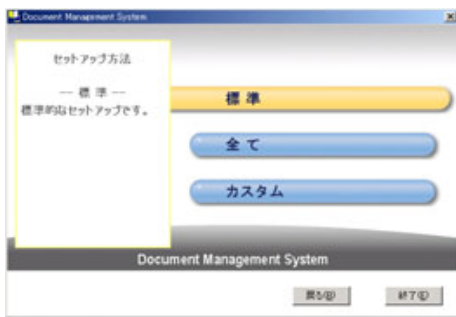
- CD-ROMが自動起動されないときは、Windows エクスプローラでCD-ROMドライブを開き、「menu.exe」をダブルクリックしてください。左記の画面が表示されます。

2



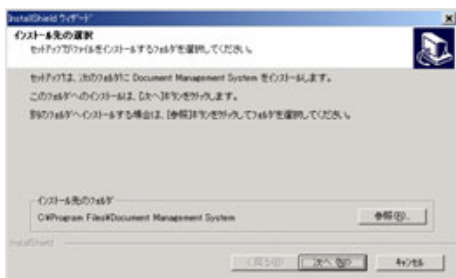
「ソフトウェア インストール」をクリックする。

3



「標準」をクリックする。

4



インストール先のフォルダを確認し、

次へ(N) > をクリックする。

- フォルダを変更したいときは、**参照(R)** をクリックし、インストール先を指定する。
- 左記画面が表示されず、35ページ手順2と同じ画面が表示されたときは、古いバージョンのソフトウェアがインストールされています。最初に35ページの手順にしたがい古いバージョンのソフトウェアをアンインストールし、本ソフトウェアをインストールしてください。

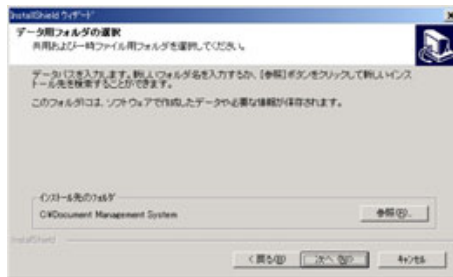
<次ページへつづく>

お知らせ

- Adobe および Adobe Acrobat は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

スキャナー機能の使いかた

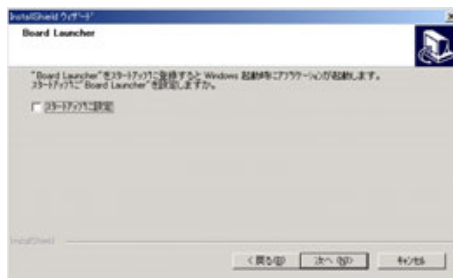
5



データ用フォルダ（イメージデータ取り込み先）を確認し、**次へ(N) >** をクリックする。

- フォルダを変更したいときは、**参照(R)** をクリックし、インストール先を指定します。

6

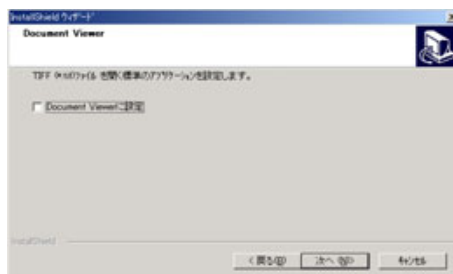


① Board Launcher を Windows のスタートアップに登録する場合のみ、「スタートアップ設定」を選択する。

② **次へ(N) >** をクリックする。

- 「スタートアップ設定」を選択したとき黒板本体とUSBケーブルで接続され、黒板本体の電源が入っていないとパソコン起動毎にパソコン画面にエラーが表示されます。

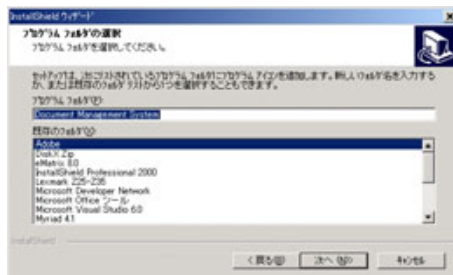
7



① Document Viewer を標準アプリケーションに設定するときのみ、「Document Viewer 設定」を選択する。

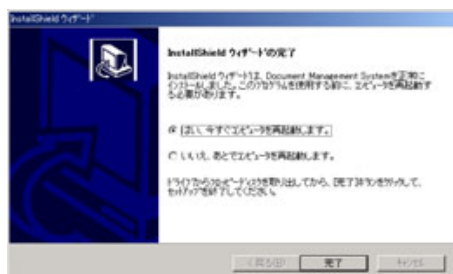
② **次へ(N) >** をクリックする。

8



次へ(N) > をクリックする。

9



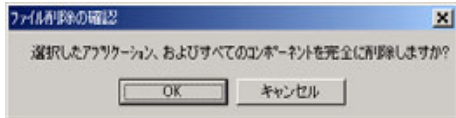
「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、**完了** をクリックする。

ソフトウェアのアンインストール

1

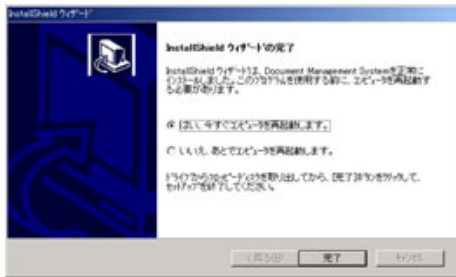
Windowsの「スタート」、「プログラム (P)」、「Document Management System」の順に選択し、「アンインストール」をクリックする

2



をクリックする。

3



「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、 をクリックする。

お知らせ

- Document Manager 専用のドライバーである「Image Converter」につきまして自動的にアンインストールされませんので下記の手順で削除してください。
Windows 98/Me/2000 の場合
 - ① 「コントロールパネル」を開く。
 - ② 「プリンタ」をダブルクリックする。
 - ③ 「Image Converter」を選択し右クリック、メニューから「削除」を選択する。
 Windows XP の場合
 - ① 「コントロールパネル」を開く。
 - ② 「プリンタとFAX」をダブルクリックする。
 - ③ 「Image Converter」を選択し右クリック、メニューから「削除」を選択する。

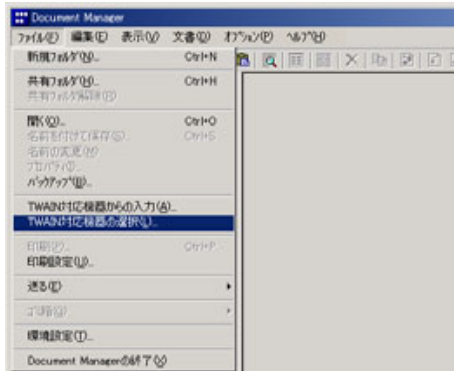
スキャナー機能の使いかた

取り込みのしかた (1)

■取り込みのしかたは、下記の2通りがあります。どちらかの方法を選択してください。

- 弊社 Document Manager や市販の画像表示・編集ソフトよりスキャナー操作パネルを表示させて、取り込みしたいとき。(下記参照)
- Windows のスタートメニューよりスキャナー操作パネル (Board Launcher) を表示させて、弊社読み取りソフト (Document Viewer) にて取り込みしたいとき。(38 ページ)

1



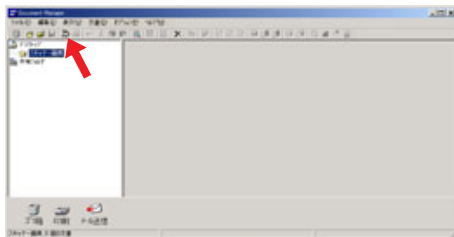
- ①Windows の「スタート」、「プログラム (P)」、「Document Management System」の順に選び、「Document Manager」を起動させる。
- ②「TWAIN 対応機器の選択(L)」を選ぶ。

2



- スキャナーを選択する。
- ①「Board Scanner Driver」を選択する。
- ②「選択」ボタンをクリックする。
- * 他の TWAIN ドライバーが先にインストールされていたときは、「Select」「Cancel」等と表示される場合があります。

3



Board Scanner Driver アイコン () をクリックする。

4



スキャナー操作パネルがパソコン画面上に表示される。

- ①ホワイトボードの文字や貼り付けたイメージが薄いときは、「こく」ボタンをクリックし読み取り濃度を濃くする。
 - ・カラータイプは、下記手順②で白黒モード選択時のみ有効です。




- ②取り込みモードを選択する。(カラータイプのみ)
 - フルカラー、マーカーカー*、白黒 (17 ページ)
 - * 画質が2段階 (標準または罫線優先) で選択できます。(37 ページ)

4 のつづき

カラータイプのみ：

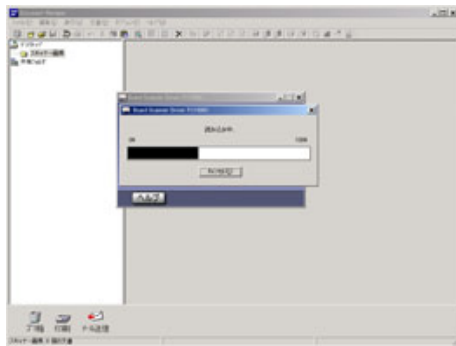


マーカーカラーモードでの画質設定をするとき
(カラータイプのみ)：

- ②-1 スキャナー操作パネル (Board Scanner Driver) 左上のアイコンをクリックする。
- ②-2 マーカーカラー画質設定で「標準」か「罫線優先」を選択する。

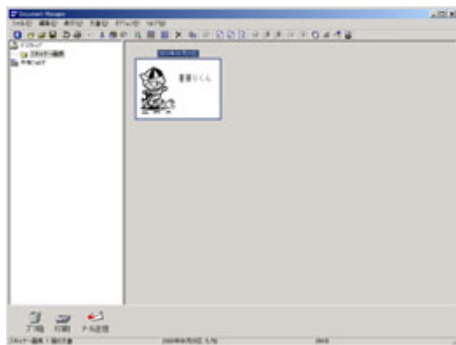
標準：通常はこれを選択します。

罫線優先：罫線の多いものを読み込んだ際に、縦罫線が虹色に見える場合がありますが、これが目立つ場合や気になる場合に選択してください。縦罫線の虹色が改善されます。ただし、全体的に画質は「標準」設定よりも若干劣ります。




- ③「スタート」ボタンをクリックする。
取り込み中の画面が表示され、読取りが開始されます。
パソコンの能力によっては、インジケータが100% (読取り完了) になるまでに数分かかる場合があります。

5



- ① 書撮りくんのスキャナーが自動的に動作し、読み取りイメージがパソコンに転送される。
- ② データの転送が完了すると、Document Manager に取り込まれたイメージが表示される。
 - Document Manager の使いかたは、本体に同梱されている CD-ROM 内の Document Management System の取扱説明書をご覧ください。

お願い

- Document Manager や市販の画像表示・編集ソフトから Board Scanner Driver をご使用の場合、Board Scanner Driver が起動されている間は、お使いの Document Manager や画像表示・編集ソフトを操作することは基本的にできません。操作を行う場合は、Board Scanner Driver 画面の右上にある  ボタンをクリックして Board Scanner Driver を終了させてください。
- Document Manager や市販の画像表示・編集ソフトから Board Scanner Driver をご使用の場合、Board Scanner Driver 画面がお使いの Document Manager や画像表示・編集ソフトの画面の下に隠れてしまう場合があります。この場合は、Windows 画面のタスクバーにある Board Scanner Driver アイコンを再度クリックして Board Scanner Driver 画面を表示させてください。

スキャナー機能の使いかた

取り込みのしかた (2)

■取り込みのしかたは、下記の2通りがあります。どちらかの方法を選択してください。

- Windowsのスタートメニューよりスキャナー操作パネル (Board Launcher) を表示させて、弊社読取りソフト (Document Viewer) にて取り込みしたいとき。(下記参照)
- 弊社 Document Manager や市販の画像表示・編集ソフトよりスキャナー操作パネルを表示させて、取り込みしたいとき。(36 ページ)

1

下記のいずれかの方法で「Board Launcher」を起動させる。

- Windowsの「スタート」、「プログラム(P)」、「Document Management System」、「Board Launcher」を選びます。
- ソフトウェアのインストール時の手順6 (34 ページ) で「スタートアップに設定」を選択したときは、下記手順2のスキャナー操作パネル(Board Launcher)がパソコン画面上に直接表示されます。

2

モノクロタイプ:



<コピー選択時>



カラータイプ:



<コピー選択時>



スキャナー操作パネル(Board Launcher)がパソコン画面上に表示される。

①「スキャナー」ボタンが緑色になっていることを確認する。

緑色でないときは、「スキャナー」ボタンをクリックする。

●「コピー」ボタンが緑色のときは、コピー機能となりますので書撮りくん下部のプリンターへ印刷され、PCへのイメージ取り込みはされません。

② ホワイトボードの文字や貼り付けたイメージが薄いときは、「こく」ボタンをクリックし読み取り濃度を濃くする。

・カラータイプは、下記手順③で白黒モード選択時のみ。

③ 取り込みモードを選択する。

(カラータイプのみ)

フルカラー、マーカーカラー*、白黒 (17 ページ)

* 画質が2段階で選択できます。

(39 ページ)

2 のつづき

カラータイプのみ：

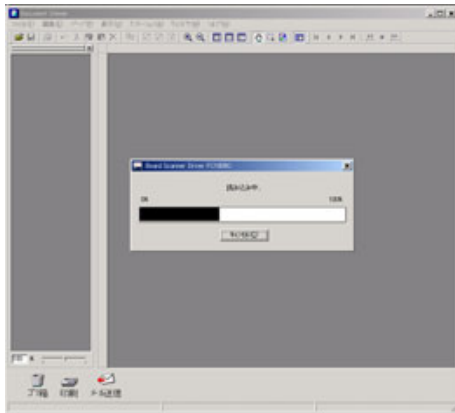


マーカカラーモードでの画質設定をするとき
(カラータイプのみ)：

- ③-1 スキャナー操作パネル (Board Launcher) 左上のアイコンをクリックする。
- ③-2 マーカカラー画質設定で「標準」か「罫線優先」を選択する。

標準 : 通常はこれを選択します。

罫線優先 : 罫線の多いものを読み込んだ際に、縦罫線が虹色に見える場合がありますが、これが目立つ場合や気になる場合に選択してください。縦罫線の虹色が改善されます。ただし、全体的に画質は「標準」設定よりも若干劣ります。



- ④「スタート」ボタンをクリックする。
取り込み中の画面が表示され、読取りが開始されます。

- パソコンの能力によっては、インジケータが100% (読取り完了) になるまでに数分かかる場合があります。
- 1ページ目を取り込む途中で **キャンセル(C)** をクリックした場合は、Document Viewer には何も表示されません。Document Viewer 右上の **X** をクリックするか、「ファイル(F)」メニューの「Document Viewer の終了(X)」を選択して、Document Viewer を終了させてください。

3

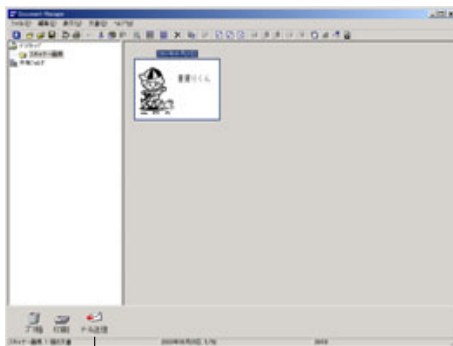


- ① 書撮りくんのスキャナーが自動的に動作し、読み取りイメージがパソコンに転送される。
- ② データの転送が完了すると、Document Viewer が立ち上がり取り込まれたイメージが表示される。
- Document Viewerの使いかたは、本体に同梱されているCD-ROM内のDocument Management Systemの取扱説明書をご覧ください。

スキャナー機能の使いかた

メール送信のしかた

1



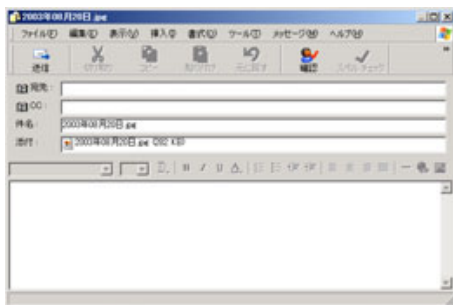
メール送信アイコン

Document Viewerの「メール送信」アイコンをクリックする。

- メールソフトが自動起動し、読み込まれた画像がメールソフトに添付されます。
- メール添付の画像形式は、JPEG形式に自動変換されます。(1ページのファイルサイズは、約数百Kbyteです。)もし、ファイル形式や圧縮率を変更するときは、Document Viewerのファイルメニューの「送り先の設定」*で変更してください。

2

Microsoft Outlook Express の例：



アドレスの指定や本文記入を行い、メールを送信する。

お知らせ

* MAPIおよび送り先の設定については、添付ソフトウェア (Document Management System) の取扱説明書を参照ください。

Outlook® は、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

メ モ

スキャナー機能の使いかた

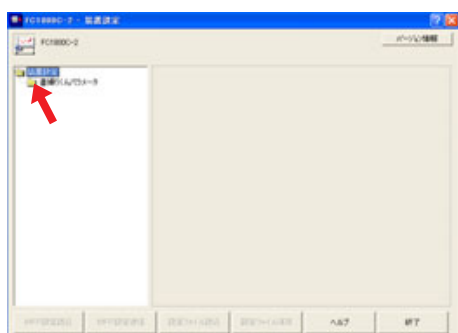
装置の設定

■読み取り機能の他に書撮りくん本体の設定（時刻、タイムスタンプ、フルサイズコピー、プリンタアライメント補正等）をPC（パソコン）より行うことができます。

1

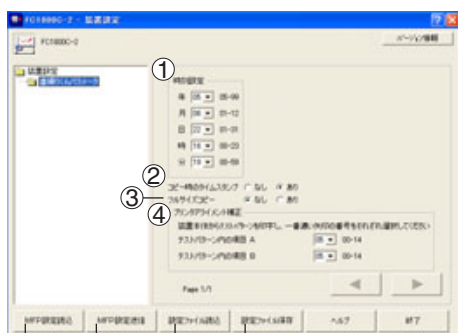
Windowsの「スタート」、「プログラム(P)」、「Document Management System」、「MFPユーティリティ」、「装置設定」の順に選択する。

2



「書撮りくんパラメータ」をクリックする。

3



必要に応じ各項目を設定し、「MFP設定送信」をクリックする。

①時刻設定

●年、月、日、時、分をそれぞれプルダウンメニューより選択します。

②コピー時のタイムスタンプ

●コピー時にタイムスタンプを入れる（あり）か、入れない（なし）かを選択します。

③フルサイズコピー（1800型のみ）

●フルサイズコピーする（あり）か、しない（なし）かを選択します。（☞18ページ）

- ⑧「設定ファイル保存」ボタン
- ⑦「設定ファイル読込」ボタン
- ⑥「MFP設定送信」ボタン
- ⑤「MFP設定読込」ボタン

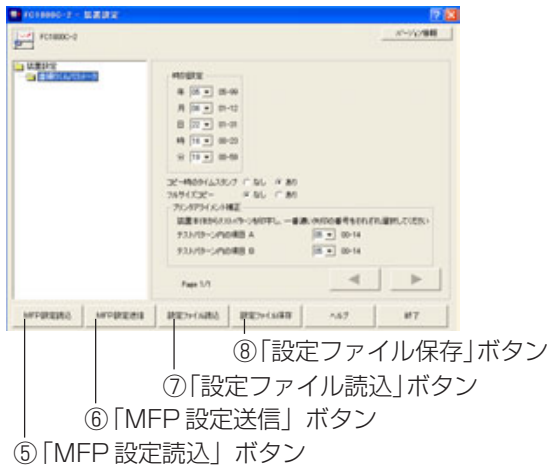
*上記⑤～⑧：☞43ページ

④プリンタアライメント補正（カラータイプのみ）

カートリッジを交換したとき、カラーイメージの印刷ズレがあるときに実施します。プリンターで補正パターンを印刷し、プリンターの印刷ズレ補正を補正パターンを参照して、アライメント補正を行います。

- ・テストパターン内の項目 A：補正パターンの「A」で矢印が一番よく見える番号をプルダウン一覧表示より選択します。（☞24ページ）
- ・テストパターン内の項目 B：補正パターンの「B」で矢印が一番よく見える番号をプルダウン一覧表示より選択します。（☞25ページ）

本補正は、書撮りくん本体の操作パネルでも行えます。（☞24ページ）



⑤ MFP 設定読みボタン

装置（書撮りくん本体）から、設定されている装置設定内容（書撮りくんパラメータ）を読み込むときにクリックします。

⑥ MFP 設定送信ボタン

設定（42ページ手順3の①～④）し直した内容を、装置に送信し、設定変更するときにクリックします。

⑦ 設定ファイル読みボタン

PC内フォルダに仮保存された設定内容を読み込むときにクリックします。

⑧ 設定ファイル保存ボタン

PC内フォルダに設定内容を仮保存するときにクリックします。

PC: 黒板本体に接続されているパソコン

- 装置設定を起動したとき（☞ 42 ページ手順 1 の操作をしたとき）に黒板本体の主電源スイッチが入ってなかったり、コンピュータと接続されていなかった場合は、下図のダイアログボックスが表示されます。



主電源スイッチを入れるか、コンピュータを接続して「再試行」を選択し、「OK」をクリックしてください。

「再試行」：主電源スイッチを入れるか、コンピュータを接続するとき。

「オフライン編集モード」

：選択し設定する必要はありません。

「終了」：装置設定画面を閉じるとき。

こんなときには

修理を依頼する前に次の項目をチェックしてください。チェックしても直らないときは、「アフターサービスについて」(☞ 56 ページ)をお読みのうえ、修理を依頼してください。

症状	確認	処置
ボードに書いた文字が消えにくい。		<ul style="list-style-type: none"> ・水を浸した布をよくしぼってふいてください。 ・界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。 ・文字や線が消えにくくなることがあります。 ・文字や線は、ゆっくり書くようにしてください。 ・文字や線を消すときは、インクが十分乾いた状態で消してください。
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグが抜けていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
操作パネル表示部の「アラーム表示」ランプが点灯し、エラー表示される。(エラー表示の一覧は、☞ 47 ページ)	<ul style="list-style-type: none"> ・用紙がなくなっていますか？ ・P表示が点灯していませんか？ ・プリンター内で用紙がつまっていますか？ ・プリントカートリッジはついていますか？ ・C表示が点灯していませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい用紙をセットしてください。(☞ 16 ページ) ・プリンターの電源(⏻)を入れ直してください。 ・つまった用紙を取り除いて、用紙を正しくセットし直し、プリンターの電源(⏻)を入れ直してください。(☞ 16 ページ) ・プリントカートリッジを取り付けてください。(☞ 21 ページ)
コピーがうすい、またはかすれる。	<ul style="list-style-type: none"> ・マーカーは黒、赤、青以外のものを使っていませんか？ ・文字や線が細くないですか？ ・マーカーは古くないですか？ ・プリントカートリッジのインクが無くなっていますか？ ・プリントカートリッジのノズルが汚れていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・添付品／推奨品の黒、赤、青のマーカーをお使いください。 ・文字や線を太く書いてください。 ・新しいマーカーに交換してください。 ・プリントカートリッジを交換してください。(☞ 21 ページ) ・ノズル清掃をしてください。(☞ 50 ページ)
ボードに書いた文字の端が記録されない。	<ul style="list-style-type: none"> ・コピーされない部分に文字を書いていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・コピーされない部分には、文字を書かないでください。(☞ 14 ページ)
コピーに横長の黒い線がでたとき、または真っ黒になったとき。	<ul style="list-style-type: none"> ・スキャナーのレンズにゴミが付着したり、汚れたりしていませんか？ ・直射日光の当たるところで使用していませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・スキャナーのレンズを清掃してください。(☞ 48 ページ) ・直射日光が当たらないようにブラインド、カーテン等を閉めてください。
コピーが横長に白くぬけるとき、または真白になったとき。	<ul style="list-style-type: none"> ・白基準シールにゴミが付着したり、汚れたりしていませんか？ ・直射日光の当たるところで使用していませんか？ ・インクが無くなっていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・白基準シールを清掃してください。(☞ 49 ページ) ・直射日光が当たらないようにブラインド、カーテン等を閉めてください。 ・プリントカートリッジを交換してください。(☞ 21 ページ)

症状	確認	処置
<ul style="list-style-type: none"> ・印刷が濃すぎる、インクがにじむ ・縦の線が波打っている ・イメージの一部が抜ける ・イメージがくずれている ・ページが汚れる ・白いすじが入る 	用紙は、弊社の推奨紙を使用されていますか？	<ul style="list-style-type: none"> ・ノズル清掃をしてください。(25 50 ページ)
<ul style="list-style-type: none"> ・色ずれしている。 ・カラーがにじんでいる。 	カラータイプのみ： <ul style="list-style-type: none"> ・補正パターンで色ずれを確認されましたか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンターの補正パターンを印刷してアライメント補正を実施してください。(25 24 ページ)
<ul style="list-style-type: none"> ・コピーした色がボードに書いた（貼り付けた）色と著しく異なる。 	カラータイプのみ： <ul style="list-style-type: none"> ・プリントカートリッジのインクが無くなっていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントカートリッジを交換してください。(25 21 ページ)

●下記の症状は、PC（パソコン）接続時の内容です。

症状	確認	処置
<ul style="list-style-type: none"> ・読み取り指示を Board Scanner Driver の「スタート」ボタンをクリックして行ったが、「初期化に失敗しました」とエラーメッセージ表示されてしまう。 ・コピー指示を Board Launcher の「スタート」ボタンをクリックして行ったが、「リモートコピーの準備ができませんでした」とエラーメッセージ表示されてしまう。 ・装置設定が起動できない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・USB ドライバーをインストールしましたか？ ・ポート選択が LPT に設定されていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・インストールしていない場合は、インストールしてから再度 Board Scanner Driver より読み取り指示を行ってください。(25 28 ~ 32 ページ) ・ポート選択ユーティリティにて USB ポートを選択してください。Windows の「スタート」、「プログラム(P)」、「Document Management System」、「MFP ユティリティ」の順に選び「ポート選択ユーティリティ」を起動させます。
<ul style="list-style-type: none"> ・Windows の「スタートアップ」に登録した Board Launcher が、PC 起動時に「装置が接続されていません。装置の電源を入れ、USB ケーブルを接続してから再度起動してください」とエラーメッセージを表示し、終了してしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書撮りくん本体の電源が入っていますか？また、PC と USB ケーブルで接続されていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・再度確認してください。 ・再度確認し、コンピューターのデスクトップ上にある「Board Launcher」アイコンまたは、「スタート」メニューから「Board Launcher」を選択してください。

こんなときには

症状	確認	処置
Board Launcher および Board Scanner Driver の画面で「こく」 ボタンをクリックしても、「こく」ランプが点灯しない。	カラータイプのみ： ・モード設定が「マーカーカーラー」または「フルカラー」になっていませんか？	・「こく」 ボタンの選択は、モード設定が「白黒」のときのみ有効です。
Board Launcher から読み取り指示を「スタート」 ボタンをクリックして行ったが、「Board Scanner Driver デバイスが選択されていません。再度選択し直してください」とエラーメッセージ表示されてしまう。	・選択されている TWAIN 対応のデバイスが違っていませんか？	・「OK」 をクリックした後に表示される画面で「Board Scanner Driver」 を選択し、「選択」 ボタンをクリックしてください。

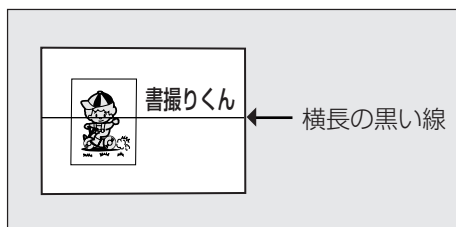
エラー表示一覧

エラー	確認 (状態)	処置	参照ページ
P001	① 用紙がない。 ② プリンターの給紙部で用紙がつかまっている。	① 用紙を補給し、プリンターの電源 (⏻) を入れ直す。 ② 用紙を取り除き、プリンターの電源 (⏻) を入れ直す。	16
P007	プリンターの排紙部で用紙がつかまっている。	用紙を取り除き、プリンターの電源 (⏻) を入れ直す。	12
b026	① 電池の寿命がきている。 ② 電池が正しくセットされていない。	① 新しい電池に交換して時刻の再設定を行う。 ② 正しく電池をセットし直す。	52
d060	プリンター部のフロントカバーが開いている。	フロントカバーを確実に閉じる。	23
C045	プリンターのカートリッジ (黒) が装着されていない。	カートリッジ (黒) を装着する。	21
C046	プリンターのカートリッジ (カラー) が装着されていない。(カラータイプのみ)	カートリッジ (カラー) を装着する。	21
U800	背面のUSBケーブルが未接続、またはプリンターの電源コードが抜けている。	① 背面のUSBケーブルを確認し、プリンターを正しい背面のUSBポート (書撮りくん本体後ろ側) に接続する。 ② プリンターの電源コードを確認し、確実に接続する。	13
U801	背面のUSBに別のプリンターが接続されている。	書撮りくんのプリンターを正しく接続する。	13
L021	プリンターエラーとなっている。	ウチダテクノへ連絡する。	—
L051	プリンターエラーとなっている。	① プリンターの電源を切る。 ② 紙づまりが発生しないか確認する。 もし、つまっていたら用紙を取り除く。 ③ プリンターの電源を入れる。	12
L055	プリンター応答なしエラーとなっている。	① プリンターで紙づまりが発生していないか確認する。 もし、つまっていたら用紙を取り除く。 ② 書撮りくんの主電源スイッチを「切 (〇)」、「入 (I)」する。 ③ エラー表示が解除されない場合は、ウチダテクノへ連絡する。	12
J030	スキャナー移動中に原点位置 (プリンター側) が読み取りエラーとなっている。 ・ スキャナーが移動中に一定距離を移動しても左端に到着しないとき。	① 書撮りくん本体操作パネルの「スタート / ストップ」ボタンを押す。 ② 上記でも直らないときは、ウチダテクノへ連絡する。	—
J031	スキャナー移動位置が読み取りエラーとなっている。 ・ 読み取り中に一定距離を移動しても反対側に到着しないとき。	① 書撮りくん本体操作パネルの「スタート / ストップ」ボタンを押す。 ② 上記でも直らないときは、ウチダテクノへ連絡する。	—
E033	スキャナーがシステムエラーとなっている。	ウチダテクノへ連絡する。	—

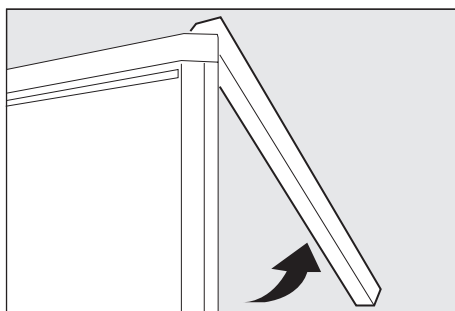
こんなときには

スキャナーの清掃

- コピーに横長の黒い線が出る時、または、真っ黒になったとき。

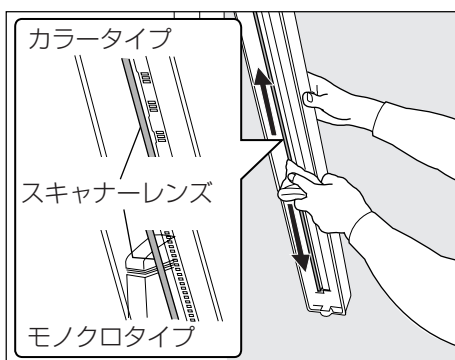


1



主電源スイッチを切り、スキャナーを持ち上げる。

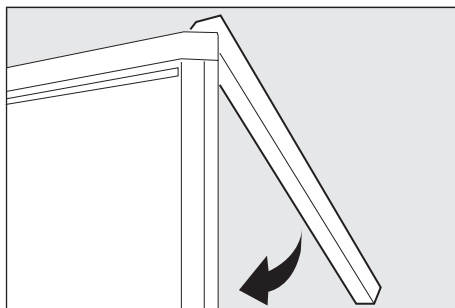
2



レンズをふく。

- 柔らかい布または、綿棒にきれいな水を浸し、よくしぼって軽くふいてください。

3



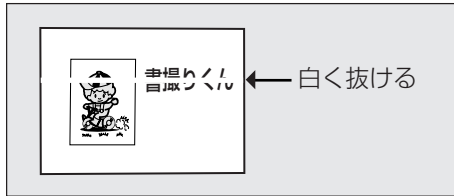
スキャナーをもとの位置に戻す。

お願い

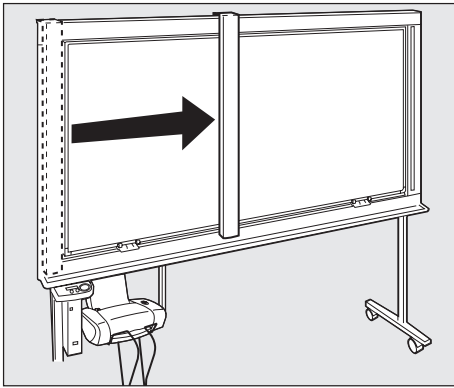
- みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、アルコール、石油、熱湯などは使用しないでください。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- スキャナーには強い衝撃を与えないでください。機器障害の原因となります。

白基準シールの清掃

- コピーの一部が横長に白くぬげるとき、または、真っ白になったとき。

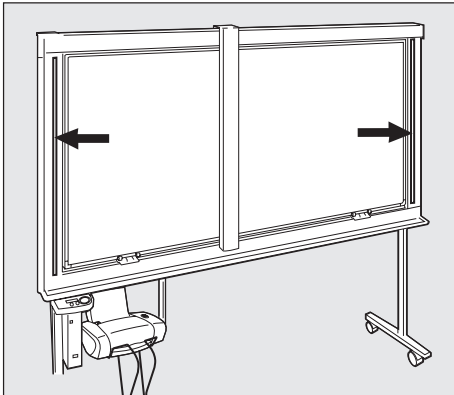


1



主電源スイッチを切り、スキャナーをホワイトボードの中央部に寄せる。

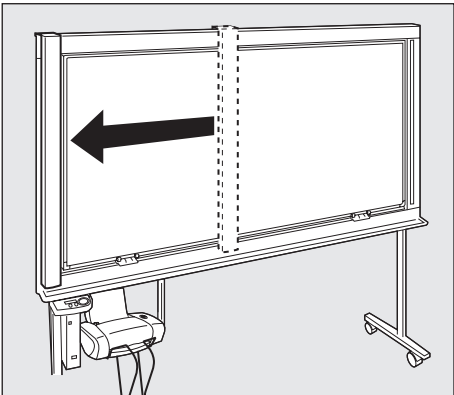
2



両端の白基準シールをふく。

- 柔らかい布をきれいな水に浸し、よくしぼってふいてください。

3



スキャナーを戻す。

お願い

- みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、アルコール、石油、熱湯などは使用しないでください。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 白基準シールの汚れがひどくなったときは、ウチダテクノへご相談ください。

こんなときには

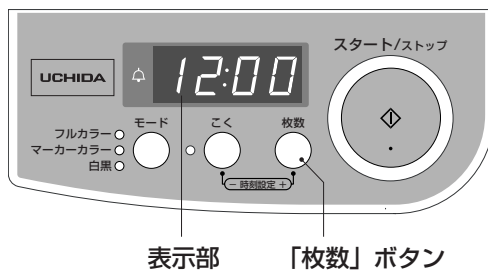
ノズル清掃

■ コピー画像がかすれてきたとき、または、プリントカートリッジ交換後にアライメント調整（カラータイプのみ）を行ってもコピー画像がかすれているときは、下記の手順でノズル清掃動作を行ってください。

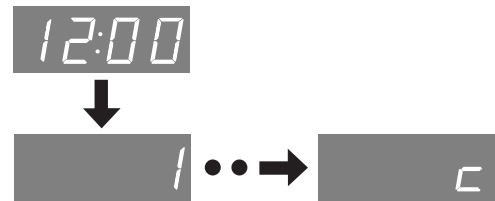
1

用紙をそろえ、印刷面を上にしてセットし、用紙ガイドを用紙の幅に合わせる。
(20 ページ)

2



表示部に「c」表示がされるまで「枚数」ボタンを押す。



3

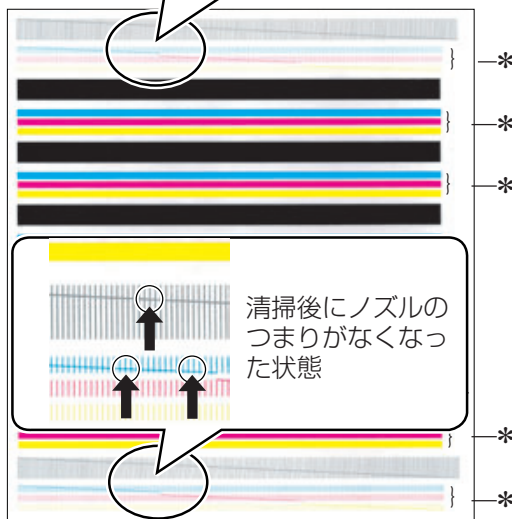
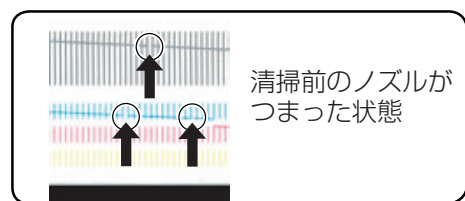


「スタート/ストップ」ボタンを押す。

● テストパターンの印刷が開始され、プリントカートリッジのノズル清掃が自動的に実施されます。

「スタート/ストップ」ボタン

4



テストパターン上の斜線部分が途切れが複数ないか確認する。

● 途切れ箇所が減らないときは、上記「3」の手順を繰り返します。(最大2回まで)

● 途切れが2、3箇所残ったときでも通常にコピーすることができます。

どうしても気になる場合は、プリントカートリッジを取り出し、カートリッジのノズル面および接触面を清掃してください。(51 ページ)

お願い

テストパターンを印刷した直後は、インクが完全に乾いていない場合があります。印刷部分に触れると手が汚れる恐れがあるのでご注意ください。

*部分は、カラータイプのみ印刷されます。

ノズル面／接触面の清掃

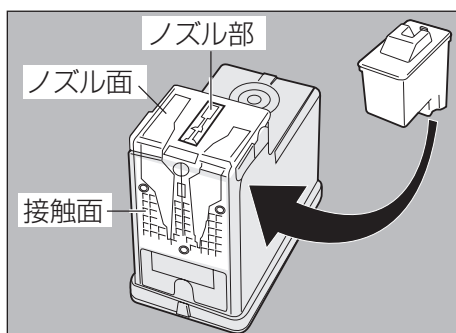
■ ノズル清掃動作 (☞ 50 ページ) を行ったあとも印刷品質が改善されないときは、下記の手順でノズル面や接触面の清掃を行ってください。

- ・色がかすれる
- ・ボードに書いた (貼り付けた) イメージと異なる
- ・印刷が濃すぎる、インクがにじむ
- ・縦の線が波打っている
- ・イメージが抜ける
- ・イメージの形がくずれる
- ・白いすじが入る
- ・ページが汚れる

1

プリントカートリッジを取り外す。
(☞ 21 ページ)

2



清潔な布をぬるま湯で湿らせて、カートリッジのノズル面や接触面をそれぞれ、布のきれいな個所で一方向にそっと拭き取るようにして清掃する。

- こびりついたインクを溶かすには、拭き取る前に湿った布をノズル面や接触面に3 秒間ほど押しあててください。
- 黒とカラー用の両方を清掃します。

3

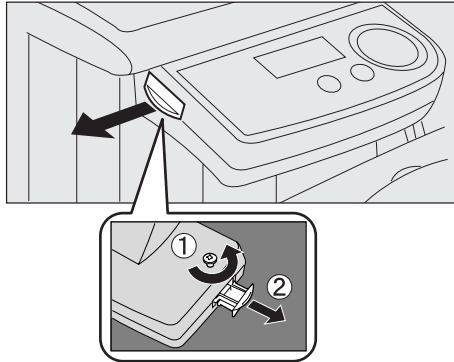
プリントカートリッジを元の位置に戻す。
(☞ 22、23 ページ)

電池交換と時刻設定のしかた

■ 操作パネルの表示部にエラー「b026」が表示されたときは、下記の手順で電池を交換した後に、時刻設定を行ってください。

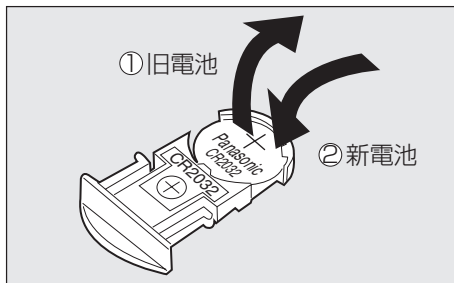
時刻設定のみの場合は、手順番号4から始めてください。

1



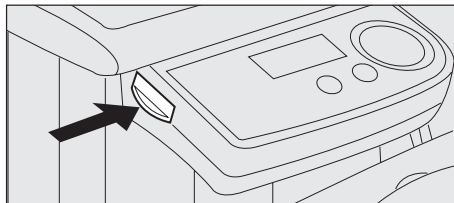
- ① 主電源スイッチを「切 (○)」にする。
- ② 操作パネル下側のネジ (1 個所) を空回りするまでゆるめ、電池ホルダーを取り外す。

2



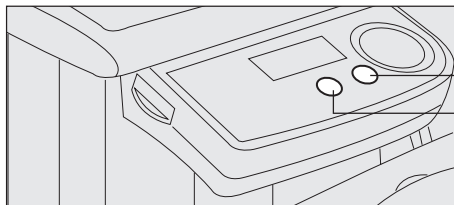
- 電池を交換する。
- ① 旧電池を外す。
 - ② 新電池を+表示面を上にして取り付ける。
(電池品番: CR2032)
- ・ 電池は、お買い上げの販売店または、ウチダテクノでお買い求めください。

3



- ① 電池ホルダーを取り付ける
(電池面を上にして)
- ② 手順1でゆるめたネジを締めつける。
- ③ 主電源スイッチを「入 (|)」にする。

4



「こく」と「枚数」ボタンを同時に3秒以上押す。

「枚数」ボタン
「こく」ボタン

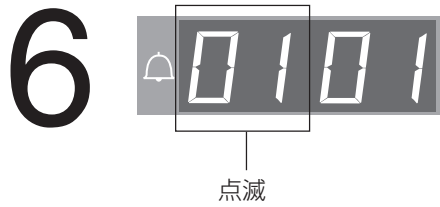
5



- 西暦 (右2桁) を「枚数」、「こく」ボタンで設定し、「スタート/ストップ」ボタンを押す。
- ・ 「枚数」ボタン: +方向に変わります。
05 → 06 → 07 . . .
 - ・ 「こく」ボタン: -方向に変わります。
05 → 00* → 99 → 98 . . .

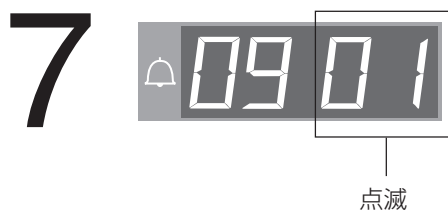
お知らせ

- * 西暦を「--00」でセットするとコピーに年月日時刻の印字がされません。
- 電池の寿命は黒板本体の電源が切れた状態で約1年です。
黒板本体の電源が入っていれば、電池は消耗しません。



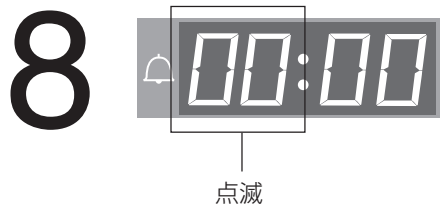
月(左2桁)を「枚数」、「こく」ボタンで設定し、「スタート/ストップ」ボタンを押す。

- ・「枚数」ボタン：+方向に変わります。
01 → 02 → 03・・・
12 → 01 に戻ります
- 「こく」ボタン：-方向に変わります。
01 → 12 → 11・・・
02 → 01 に戻ります



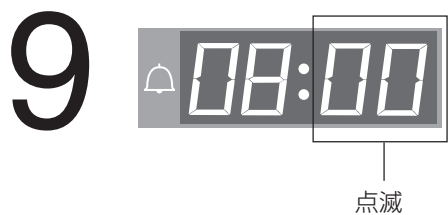
日(右2桁)を「枚数」、「こく」ボタンで設定し、「スタート/ストップ」ボタンを押す。

- ・「枚数」ボタン：+方向に変わります。
01 → 02 → 03・・・
30 → 31 → 01 に戻ります
- 「こく」ボタン：-方向に変わります。
01 → 31 → 30・・・
02 → 01 に戻ります



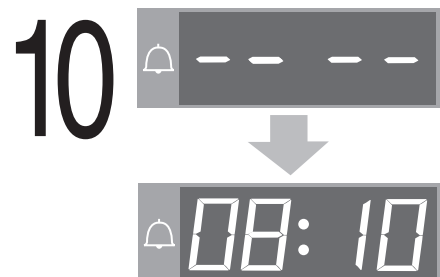
時(左2桁)を「枚数」、「こく」ボタンで設定し、「スタート/ストップ」ボタンを押す。

- ・「枚数」ボタン：+方向に変わります。
00 → 01 → 02・・・
23 → 00 に戻ります
- 「こく」ボタン：-方向に変わります。
00 → 23 → 22・・・
01 → 00 に戻ります



分(右2桁)を「枚数」、「こく」ボタンで設定し、「スタート/ストップ」ボタンを押す。

- ・「枚数」ボタン：+方向に変わります。
00 → 01 → 02・・・
59 → 00 に戻ります
- 「こく」ボタン：-方向に変わります。
00 → 59 → 58・・・
01 → 00 に戻ります



「----」表示(約3秒間)の後、設定した時刻が表示されます。

仕 様

■ 書撮りくん本体

項目	機種	FC1300Ⅱ (モノクロショートタイプ) / FC1300CⅡ (カラーショートタイプ) FC1800Ⅱ (モノクロロングタイプ) / FC1800CⅡ (カラーロングタイプ)	
		脚付きタイプ	壁付けタイプ
外形寸法 (幅×奥行き×高さ)		1300型: 1520×530×1855 (mm) 1800型: 2000×530×1855 (mm)	1300型: 1520×255×1488 (mm) 1800型: 2000×255×1488 (mm)
ボード面サイズ		1300型: 幅 1263 ×高さ 832 (mm) 1800型: 幅 1744 ×高さ 832 (mm)	
コピー可能サイズ		1300型: 幅 1240 ×高さ 797 (mm) 1800型: 幅 1720 ×高さ 797 (mm)	
ボード面数		2面	1面
ボード材質		スチールホワイトボード (片面暗線入り)	
記録方式		インクジェットによる普通紙記録	
用紙 ^{*1}		普通紙 A4 判 210 × 297mm (カット紙) (秤量 64 ~ 90g/m ²)	
記録密度		300 × 600 dpi (dot/inch)	
PC I/F 解像度 (パソコンインターフェース)		300 × 300 dpi (dot/inch)	
読取方式		密着型イメージセンサによるスキャナー移動方式	
読取時間 ^{*2}		FC1300Ⅱ / 1800Ⅱ: 約 20 秒 FC1300CⅡ / 1800CⅡ: 約 15 秒 (白黒) 約 60 秒 (マーカーカラー) / 約 60 秒 (フルカラー)	
読取 解像度	主 走 査	FC1300Ⅱ: 2.67 ドット/mm FC1300CⅡ: 2.67 ドット/mm (白黒)、2.62 ドット/mm (カラー) FC1800Ⅱ: 1.93 ドット/mm FC1800CⅡ: 1.93 ドット/mm (白黒)、1.89 ドット/mm (カラー)	
	副 走 査	FC1300Ⅱ: 1.33 ドット/mm FC1300CⅡ: 1.33 ドット/mm (白黒)、2.62 ドット/mm (カラー) FC1800Ⅱ: 0.96 ドット/mm FC1800CⅡ: 0.96 ドット/mm (白黒)、1.89 ドット/mm (カラー)	
濃淡調整		2段階 (ふつう: ごく) (FC1300CⅡ / 1800CⅡ: 白黒コピー時)	
コピー部数		1枚~9枚	
質量		1300型: 約 30kg 1800型: 約 37kg	1300型: 約 35kg 1800型: 約 42kg
電源		AC100V 50/60Hz	
消費電力		FC1300Ⅱ / 1800Ⅱ 最大: 50W コピー時: 36W 待機時: 8W FC1300CⅡ / 1800CⅡ 最大: 50W コピー時: 27W 待機時: 12W	
使用環境条件 ^{*3}		温度 10 ~ 30℃ 湿度 30 ~ 80% RH (結露無きこと)	

*1 用紙は、当社の推薦紙をご使用ください。

(推奨紙: 書撮りくん用プリンターペーパー A4)

推薦紙以外の用紙を使用の場合、記録品質や搬送性に悪影響が出たり、故障の原因になることがあります。

*2 ボード外の移動時間は含みません。

*3 15℃以下の場合、コピー画像が低下することがあります。

■ PC リンクソフトウェア

動 作 環 境	ハード	IBM PC/AT 互換機 (CPU Pentium II 以上を推奨) USB ポート対応機
	OS	Windows® 98/Me/2000/XP 日本語版
	メモリ	64MB 以上 (Windows 98/Me)、128MB 以上 (Windows 2000)、 256MB 以上 (Windows XP)
	HD (ハードディスク)	空き容量 40MB 以上 (画像を保管する領域を除く)
インターフェイス		Full Speed USB2.0 対応 Hi-Speed USB 2.0 には対応していません
ファイル形式		BMP、TIFF (非圧縮)、TIFF (圧縮)、PDF、JPEG (カラーのみ)
ソフト供給媒体		CD-ROM

Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 IBM® は、International Business Machines Corporation の登録商標です。
 Pentium® は、アメリカ合衆国および他の国におけるインテルコーポレーションおよび子会社の登録商標または商標です。

消耗品

●お買上げの販売店でお買い求めください。

■用紙

良質なコピーをおとりいただくため、できるだけ弊社の下記推薦紙をご使用ください。

品名：書撮りくん用プリンタペーパーA4

■プリントカートリッジ

当社の下記指定品をご使用ください。

品番 10N0016（黒）、10N0026（カラー）

プリントカートリッジの寿命

プリントカートリッジの寿命は、パッケージ未開封状態で2年間です。パッケージ開封後、プリンター装着状態で6ヵ月です。

<ご参考>

お近くの文房具店でお買い求めください。

■イレーザー（黒板消し）

推薦品 当社製ホワイトボード用イレーザーF型大または小。

■マグネット

厚さ7mm以下のものがご使用になれます。

■マーカーペン

黒、赤、青

お買上げの販売店またはウチダテクノへお問い合わせください。

アフターサービスについて

1. 保証書

保証書は別発送になっております。ご面倒ですが、同封の設置連絡書（はがき）に「お買い上げ日」、「販売店名」などを記入のうえ、投函して頂きますようお願いいたします。保証書は内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保証期間………… お買い上げ日から6ヵ月間です。

2. 修理を依頼されるとき

☎ 44ページの「こんなときには」に従って調べていただき、直らないときには必ず電源プラグを抜き、お買い上げの販売店またはウチダテクノに修理をご依頼ください。

■ 保証期間中は

保証書の規定に従ってウチダテクノが出張修理させていただきます。修理に際しては、保証書をご提示いただき、以下をご連絡ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・お買い上げ日
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
- 訪問ご希望日

■ 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店またはウチダテクノへご依頼ください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

この書撮りくんの補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後、最低5年間保有しております。

取扱説明書

書撮JooFC

この『取扱説明書』はいつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。

また、この『取扱説明書』を汚されたり、紛失された場合は、販売店か当社営業担当者、又はお客様相談センターまでご連絡して、内容を確認の上、請求してください。

この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書を必ず添付して譲渡してください。